



商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	国内外の投資信託への投資を通じて、世界の成長企業に投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。	
主な投資対象	なかの世界成長ファンド	なかの世界成長マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
組入制限	なかの世界成長ファンド	【株式】直接投資は行いません。 【投資信託証券】投資信託証券への実質投資割合（マザーファンド受益証券への投資を介した投資割合をいいます。）には制限なし。 【外貨建資産】直接投資は行いません。 【デリバティブ】直接利用は、行いません。
	マザーファンド	【株式】直接投資は、行いません。 【投資信託証券】制限を設けません。 【外貨建資産】制限を設けません。 【デリバティブ】原則行いません。
分配方針	毎決算時に、基準価額、市況動向等を勘案して分配を行います。ただし、委託会社の判断により分配を行わないこともあります。	

2024年4月25日～2025年4月24日

第1期 決算日 2025年4月24日

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。この度、「なかの世界成長ファンド」第1期決算を行いました。

当ファンドは、主として国内外の投資信託への投資を通じて、世界の成長企業（クオリティ・グロース企業）に投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行いました。ここに運用状況をご報告申し上げます。

今後も皆さまと一緒に長期投資の旅をすべく努めて参りますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

＜お問い合わせ先＞

なかのアセットマネジメント株式会社

東京都中央区日本橋兜町 5-1

電話番号：03-3662-1401

受付時間：9:00-17:00（土日祝日、年末年始を除く）

ホームページ：https://nakano-am.co.jp/

ごあいさつ

長距離列車「なかの号」は、2024年4月25日に長期投資の旅へ出発してから1年が経過いたしました。新会社なかのアセットマネジメントは、この国が資産運用立国化を重要な国家戦略と位置付けたことにより、必然的に資産運用業の高度化が政府より課題提起されたタイミングでの創業となりました。従ってそこに必要不可欠となる、精鋭専門家集団による骨太アクティブ運用に特化した、クオリティ・グロースという運用理念を当社固有のスタイルと定め、その一貫性を尽くした本格的アクティブ長期投資ファンドをとことん標榜しております。

我が国の資産運用業界には既に長い歴史がありますが、これまでそうした忍耐強い長期選別アクティブ運用の歴史が乏しく、とりわけ投資信託においては、戦後から投機的な短期売買の道具として扱われた残念な実態が続いて来ました。資産運用立国の主役たる生活者の資産形成手段の要となるべき投資信託が、高度な長期運用を実践してこそ、高度な資産運用立国が成就するわけで、なかのアセットはそこへの社会的使命を存在目的と捉えていることからの、本格アクティブ長期投資へのこだわりなのです。

さて、そうした理想の高みを目指して出発した「なかの世界成長ファンド」は、今般運用開始から丸一年を経ての決算を迎えました。当ファンドは運用開始時より米国市場一強への偏重が、やがて平均回帰を伴うグローバルなマーケット調整に至ることを想定し、敢えて米国比率を参考指数のそれに対して大胆に小さく維持して来たため、2024年は総じて米国市場の更なる価格上昇に劣後を余儀なくされての1年目となりましたが、トランプ関税の影響以降は、顕著な米国株式下落を受けてから、相対的なパフォーマンスの回復局面に入ったと認識しています。そして2年目からの伸長に向け、ポートフォリオはクオリティ・グロース運用をより顕著にさせて準備を整えられたと、CIO（最高投資責任者）としての手応えを感じております。あくまでも長期に目覚ましい成果を目指す、とことん長期運用の助走期間としての1年目の経過としてご理解くださいませ。

これからも「なかの号」での長期投資の旅を末永くご一緒戴きますようお願い申し上げますと共に、「なかの号」乗務員一同で全力を尽くして参ることを改めてお約束いたします。

代表取締役社長 中野 晴啓

運用担当者の紹介

代表取締役社長/最高投資責任者

中野 晴啓

役割 最高責任者として投資戦略の意思決定

運用経験年数 32年

経歴

1987年明治大学商学部卒業。旧セゾングループの投資顧問会社にて債券ポートフォリオを中心に資産運用業に従事した後、2006年セゾン投信株式会社を設立。2023年6月に代表を退任後、同年9月なかのアセットマネジメント株式会社を設立。



運用副部長/シニアポートフォリオマネージャー

居林 通

役割 企業の調査および分析、投資戦略の策定、ポートフォリオ構築

運用経験年数 33年

経歴

1992年日興投資信託（現 日興アセットマネジメント）入社。海外ファンドの運用を担当。2003年ベアリング投信投資顧問（現 ベアリングス・ジャパン株式会社）にてファンドマネージャーに就任。2006年から2023年までUBSウェルスマネジメントにてリサーチヘッドとして従事。2023年12月より現職。なかの世界成長ファンドの責任者に就任。



○設定以来の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額		参考指数	投資信託 組入比率	純資産総額
		税込 分配 金	期中 騰落 中率			
(設定日)	円	円	%		%	百万円
2024年4月25日	10,000	—	—	62,981	—	1,440
1期(2025年4月24日)	9,058	0	△9.4	62,926	△0.1	96.2 2,413

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み・円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。

(注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc.が開発した、日本を含む世界の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。

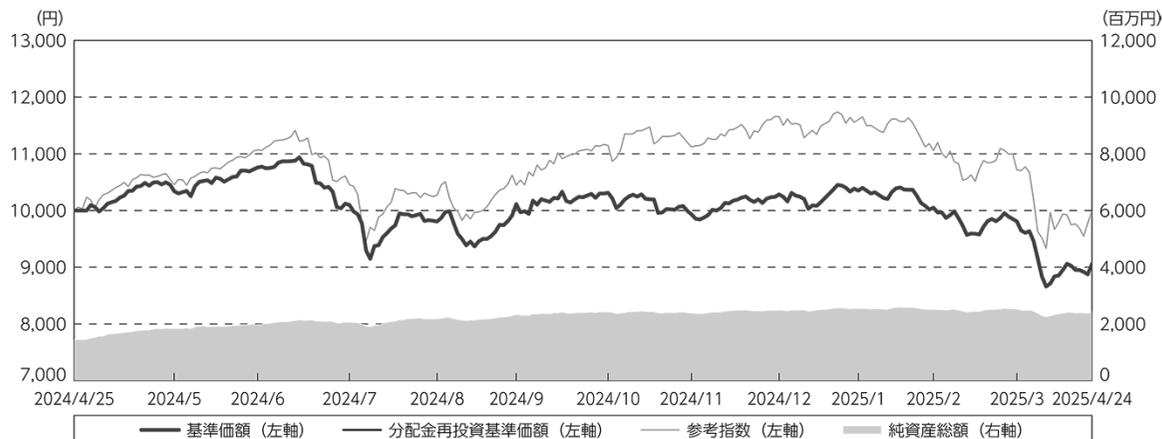
○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数	投資信託 組入比率	証券率
	騰落率	騰落率			
(設定日)	円	%		%	%
2024年4月25日	10,000	—	62,981	—	—
4月末	9,999	△0.0	64,459	2.3	50.0
5月末	10,342	3.4	65,855	4.6	93.2
6月末	10,759	7.6	69,723	10.7	96.9
7月末	10,099	1.0	65,863	4.6	97.7
8月末	9,806	△1.9	64,672	2.7	93.9
9月末	10,113	1.1	65,812	4.5	94.2
10月末	10,313	3.1	70,216	11.5	92.9
11月末	9,932	△0.7	70,057	11.2	93.3
12月末	10,284	2.8	73,416	16.6	96.0
2025年1月末	10,352	3.5	73,085	16.0	95.8
2月末	10,050	0.5	69,647	10.6	94.5
3月末	9,806	△1.9	67,494	7.2	95.6
(期末)					
2025年4月24日	9,058	△9.4	62,926	△0.1	96.2

(注) 騰落率は設定日比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

期中の基準価額等の推移



設定日：10,000円

期 末：9,058円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：△ 9.4% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み・円換算ベース)は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み・円換算ベース)は当ファンドの参考指数です。
- (注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、円換算ベース)は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(配当込み、米ドルベース)は、MSCI Inc.が開発した、日本を含む世界の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc.に帰属します。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

今期は、組み入れている全てのファンド(円建て)が下落し、さらに為替もドル円で設定来7.7%の円高となったことから、当ファンドの基準価額は年間で942円下落しました。これにより、2025年4月24日時点の基準価額は9,058円(設定来△9.4%)となっています。

(マザーファンドについての記載となります)

組入れファンドの中では、「コムジエスト世界株式ファンド」が当初、組み入れ比率が高く、市場の上昇によるプラスの影響とその後の市場の下落過程で組み入れ比率を下げたことで、基準価額にはプラスとなりました。一方、「コムジエスト・ヨーロッパ・ファンド90」が2024年9～10月に大きく下落したことが影響し、当該ファンドは設定来△13.2%の下落となりました。これが当ファンドの基準価額全体の下押し要因となっています。

一方で、運用の分散と安定性を高めるため、2024年8月中旬より「アライアンス・バーンスタイン SICAVーグローバル・グロース・ポートフォリオ（Fクラス）」を、2025年2月初旬より「スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケット・リーダーズ・ファンド」を新たに組み入れました。これにより、より効率的な国際分散を図っています。

プラス要因	マイナス要因
コムジエスト世界株式ファンド（適格機関投資家限定）	コムジエスト・ヨーロッパ・ファンド90（適格機関投資家限定）
	アライアンス・バーンスタイン SICAVーグローバル・グロース・ポートフォリオ（Fクラス）
	アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド（適格機関投資家専用）
	ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAVーグローバル・インパクト・エクイティ・ファンド（クラスS、円建て）
	スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケット・リーダーズ・ファンド（クラスIII・円建て）
	対ドルでの円高

投資環境

（マザーファンドについての記載となります）

【株式市場の概況】

今期前半（2024年11月頃まで）は、米国を中心に株式市場が堅調に推移しました。しかし、2025年に入りトランプ政権が発足すると、関税政策への懸念が広がり、米国株式市場は大きく下落しました。特に、輸出規制強化の観測を背景に、先端半導体関連株が下落。米国企業に加え、オランダのASMLや台湾のTSMCといった主要半導体メーカーの株価も影響を受けました。

一方で欧州市場は、欧州中央銀行（ECB）による追加利下げや、2025年に入ってからドイツの積極的な財政政策を背景に、期後半には堅調な動きを見せました。

【為替市場の概況】

円は対ドル・対ユーロともに上昇（円高）しました。設定当初は円安が進み、対ドルで一時160円を超える水準となりましたが、2024年後半には日銀が利上げを実施。さらに、2025年に入ってトランプ政権が米連邦準備制度理事会（FRB）に利下げを求める姿勢を見せたことから、日米の金利差縮小が意識され、円は一時140円台まで上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

(マザーファンドについての記載となります)

当ファンドは、「世界の優良成長株（クオリティ・グロース銘柄）への長期厳選投資」を基本方針とし、世界中から成長が見込まれる企業を厳選して投資しています。この方針に基づき、当ファンドはファンド・オブ・ファンズ（FoF）形式を採用し、企業のファンダメンタルズ（事業内容、業績、ガバナンスなど）を重視して選定されたファンドを組入れて運用しています。このFoF形式の強みは、世界の各地に存在する将来性のある企業を早期に発掘し、長期保有によってリターンの最大化を狙える点にあります。この運用方式は、世界中の成長企業への長期投資という当ファンドの方針に適したスタイルです。

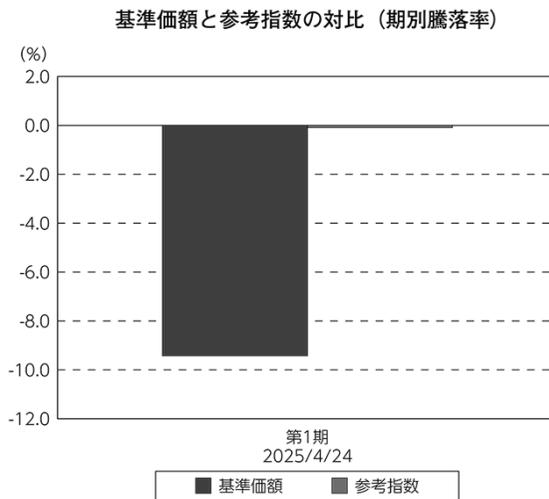
今期は運用開始期にあたることから、まず「コムジエスト世界株式ファンド」「コムジエスト・ヨーロッパ・ファンド90」「アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド」を初期組入れファンドとして選定。その後、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV-グローバル・インパクト・エクイティ・ファンド」「アライアンス・バーンスタイン SICAV-グローバル・グロース・ポートフォリオ（Fクラス）」「スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケッツ・リーダーズ・ファンド」などを順次組み入れ、分散と成長性の強化を図りました。

国別の組入れでは、期の前半において米国のハイテク株がやや割高と判断し、米国の比率を約25%に抑えて運用しました。その後、米国ハイテク株の下落を受けて段階的に比率を引き上げ、期末時点では米国の比率は約30%となっています。欧州各国、中国、インドなどの新興国がこれに次ぐ構成となっています。

また、2025年に入りトランプ政権の誕生を背景に、インドが新たな国際貿易体制の恩恵を受けると考え、インドの組入れ比率もやや引き上げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右のグラフは、当ファンドと参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（配込み・円換算ベース）は当ファンドの参考指数です。

分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第 1 期
	2024年 4 月25日～ 2025年 4 月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	0

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(マザーファンドについての記載となります)

当ファンドは今後も、長期的な資産の成長を目指し、一貫して優れたビジネスモデルと成長戦略を兼ね備えた企業に投資するファンドを組み入れる方針を継続します。

この方針に基づき、私たちは以下の2点を特に重視しています。

1. 投資先ファンドの継続的なモニタリングと対話

当ファンドはファンド・オブ・ファンズ(FoF)形式を採用しており、投資先ファンドの動向を常に確認し、運用チームと定期的に意見交換を行っています。トランプ政権による関税政策のように市場が不安定になる局面があっても、長期的な視点を失わず、冷静に対応できる体制を整えています。

2. 組入れ銘柄の自社調査の強化

投資先ファンドが組み入れている個別銘柄を当社の運用チームでも調査を行っています。これにより、保有銘柄への理解を深めるとともに、投資先ファンドの運用チームとの建設的な対話を可能にし、当社としての主体的な投資判断にもつなげています。

今後の具体的な取り組みとして、第2期(2025年4月25日以降)からは、グローバルファンドを「米国」「欧州」「新興国」の3カテゴリーに分け、それぞれの地域に特化したファンドを組み合わせる運用スタイルへの移行を検討しています。現在、その実現に向けて、多くのファンド運用会社とミーティングを重ね、当社の投資哲学と一致する運用チームを選定中です。

私たちは今後も、世界中の株式市場から真にクオリティの高い成長企業を見出し、今後も、たゆまずに受益者の皆さまのご期待に応える運用を目指してまいります。

市場の短期的な動きに左右されることなく、一貫した投資方針を堅持することこそが、皆さまの資産の長期的成長に貢献する道であると考えております。今後もこの基本方針に沿って運用を継続してまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 4 月25日～2025年 4 月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 61	% 0.605	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(35)	(0.343)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(23)	(0.229)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の 情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(3)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.016	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の 送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.015)	信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	63	0.621	
期中の平均基準価額は、10,154円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

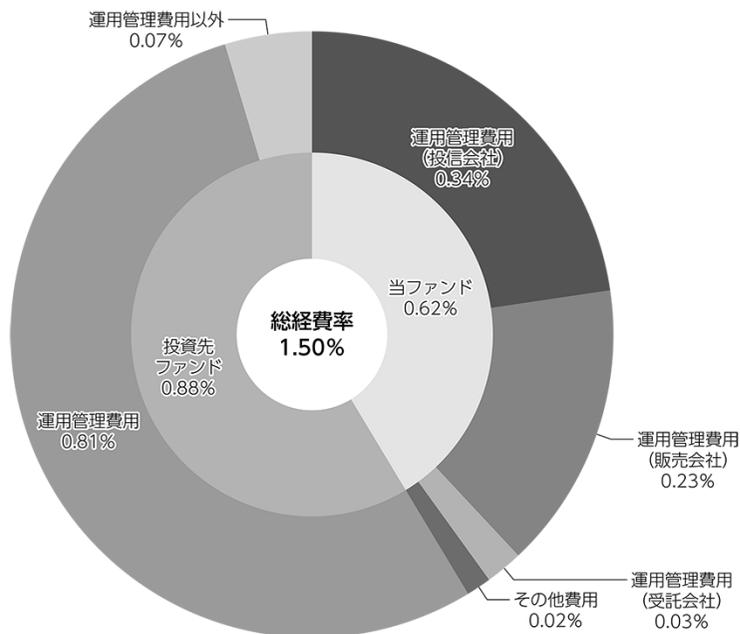
(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.50%です。



(単位: %)

総経費率(①+②+③)	1.50
①当ファンドの費用の比率	0.62
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.81
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドのマザーファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月25日～2025年4月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
なかの世界成長マザーファンド	2,588,003 千口	2,593,382 千円	— 千口	— 千円

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月25日～2025年4月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年4月25日～2025年4月24日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2025年4月24日現在)

親投資信託残高

銘柄	柄	当 期 末	
		口 数	評 価 額
なかの世界成長マザーファンド		2,588,003 千口	2,350,683 千円

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2025年4月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
なかの世界成長マザーファンド	2,350,683	97.1
コール・ローン等、その他	70,167	2.9
投資信託財産総額	2,420,850	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) なかの世界成長マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(330,938千円)の投資信託財産総額(2,360,776千円)に対する比率は14.0%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=142.96円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,420,850,777
コール・ローン等	70,166,532
なかの世界成長マザーファンド(評価額)	2,350,683,573
未収利息	672
(B) 負債	7,406,534
未払信託報酬	7,406,534
(C) 純資産総額(A-B)	2,413,444,243
元本	2,664,370,253
次期繰越損益金	△ 250,926,010
(D) 受益権総口数	2,664,370,253口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,058円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,440,382,979円、期中追加設定元本額は1,598,936,760円、期中一部解約元本額は374,949,486円です。

(注) 1口当たり純資産額は0.9058円です。

(注) 当期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は250,926,010円です。

○損益の状況 (2024年4月25日～2025年4月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	132,035
受取利息	132,035
(B) 有価証券売買損益	△246,308,179
売買益	3,481,563
売買損	△249,789,742
(C) 信託報酬等	△ 13,504,680
(D) 当期損益金(A+B+C)	△259,680,824
(E) 追加信託差損益金	8,754,814
(売買損益相当額)	(8,754,814)
(F) 計(D+E)	△250,926,010
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△250,926,010
追加信託差損益金	8,754,814
(配当等相当額)	(3,101)
(売買損益相当額)	(8,751,713)
繰越損益金	△259,680,824

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券等損益額(0円)、および信託約款に規定する収益調整金(3,101円)より分配対象収益は3,101円(1万口当たり0.01円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金 (税込み)	0円
------------------	----

◇分配金をお支払いする場合

分配金は、2025年5月1日（木）よりお支払い申し上げております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、4月24日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◇分配金は普通分配金に課税され、一律20.315%（所得税15.315%、地方税5%）となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

○お知らせ

2024年4月25日から2025年4月24日までの期間に実施した約款変更は以下の通りです。

- ・なかの世界成長マザーファンドの投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款に定める「運用の基本方針」に所要の変更を行いました。 <変更適用日：2025年1月24日>

なかの世界成長マザーファンド

運用報告書

<第1期>

決算日 2025年4月24日

(計算期間 2024年4月25日～2025年4月24日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	国内外の投資信託への投資を通じて、世界の成長企業に投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目的に運用を行います。	
主要投資対象	国内外の投資信託証券を主要投資対象とします。	
組入制限	株式	直接投資は、行いません。
	投資信託証券	制限を設けません。
	外貨建資産	制限を設けません。
	デリバティブ	原則行いません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数	投資信託 組入比率	純資産額
	期騰落	中率			
(設定日) 2024年4月25日	円 10,000	% —	62,981	% —	百万円 1,440
1期(2025年4月24日)	9,083	△9.2	62,926	98.8	2,350

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しております。

(注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み・円換算ベース）は当ファンドの参考指数です。

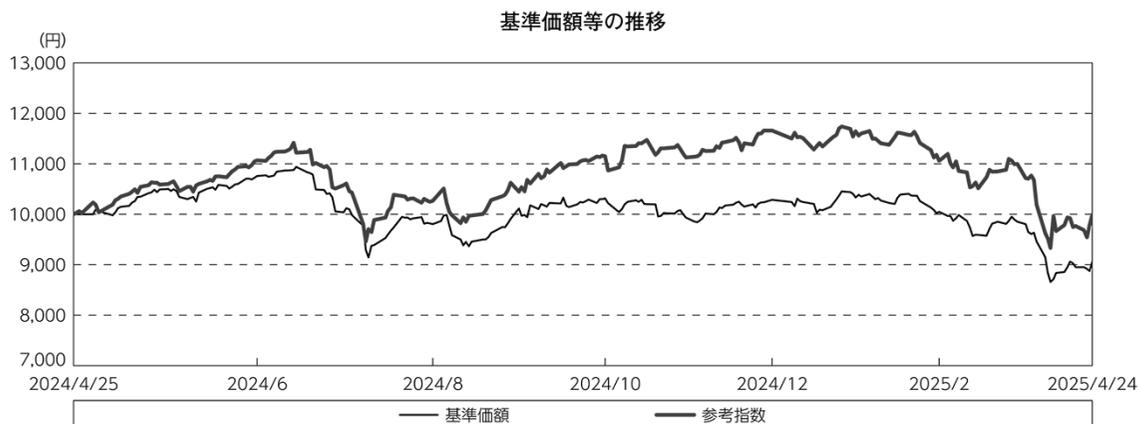
(注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した、日本を含む世界の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc. に帰属します。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数	投資信託 組入比率	騰落率
	騰落	率			
(設定日) 2024年4月25日	円 10,000	% —	62,981	% —	% —
4月末	10,000	0.0	64,459	2.3	50.0
5月末	10,366	3.7	65,855	4.6	94.8
6月末	10,808	8.1	69,723	10.7	99.8
7月末	10,111	1.1	65,863	4.6	99.9
8月末	9,810	△1.9	64,672	2.7	98.5
9月末	10,134	1.3	65,812	4.5	98.6
10月末	10,347	3.5	70,216	11.5	97.2
11月末	9,946	△0.5	70,057	11.2	99.8
12月末	10,326	3.3	73,416	16.6	99.6
2025年1月末	10,405	4.1	73,085	16.0	99.5
2月末	10,097	1.0	69,647	10.6	97.6
3月末	9,849	△1.5	67,494	7.2	97.7
(期末) 2025年4月24日	9,083	△9.2	62,926	△0.1	98.8

(注) 騰落率は設定日比です。

期中の基準価額等の推移



- (注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み・円換算ベース）は、設定時の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み・円換算ベース）は当ファンドの参考指数です。
- (注) MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、円換算ベース）は、MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が円換算して計算したものです。MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス（配当込み、米ドルベース）は、MSCI Inc. が開発した、日本を含む世界の株式を対象として算出した指数で、配当を考慮したものであり、指数に関する著作権、知的財産権その他の権利はMSCI Inc. に帰属します。

○基準価額の主な変動要因

今期は、組み入れている全てのファンド（円建て）が下落し、さらに為替もドル円で設定来7.7%の円高となったことから、当ファンドの基準価額は年間で917円下落しました。これにより、2025年4月24日時点の基準価額は9,083円（設定来△9.2%）となっています。

組入れファンドの中では、「コムジェスト世界株式ファンド」が当初、組み入れ比率が高く、市場の上昇によるプラスの影響とその後の市場の下落過程で組み入れ比率を下げたことで、基準価額にはプラスとなりました。一方、「コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90」が2024年9～10月に大きく下落したことが影響し、当該ファンドは設定来△13.2%の下落となりました。これが当ファンドの基準価額全体の下押し要因となっています。

一方で、運用の分散と安定性を高めるため、2024年8月中旬より「アライアンス・バースタイン SICAVーグローバル・グロース・ポートフォリオ（Fクラス）」を、2025年2月初旬より「スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケット・リーダーズ・ファンド」を新たに組み入れました。これにより、より効率的な国際分散を図っています。

プラス要因	マイナス要因
コムジェスト世界株式ファンド（適格機関投資家限定）	コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90（適格機関投資家限定）
	アライアンス・バーンスタイン SICAV－グローバル・グロース・ポートフォリオ（Fクラス）
	アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド（適格機関投資家専用）
	ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV－グローバル・インパクト・エクイティ・ファンド（クラスS、円建て）
	スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケッツ・リーダーズ・ファンド（クラスIII・円建て）
	対ドルでの円高

投資環境

【株式市場の概況】

今期前半（2024年11月頃まで）は、米国を中心に株式市場が堅調に推移しました。しかし、2025年に入りトランプ政権が発足すると、関税政策への懸念が広がり、米国株式市場は大きく下落しました。特に、輸出規制強化の観測を背景に、先端半導体関連株が下落。米国企業に加え、オランダのASMLや台湾のTSMCといった主要半導体メーカーの株価も影響を受けました。

一方で欧州市場は、欧州中央銀行（ECB）による追加利下げや、2025年に入ってからドイツの積極的な財政政策を背景に、期後半には堅調な動きを見せました。

【為替市場の概況】

円は対ドル・対ユーロともに上昇（円高）しました。設定当初は円安が進み、対ドルで一時160円を超える水準となりましたが、2024年後半には日銀が利上げを実施。さらに、2025年に入ってトランプ政権が米連邦準備制度理事会（FRB）に利下げを求める姿勢を見せたことから、日米の金利差縮小が意識され、円は一時140円台まで上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、「世界の優良成長株（クオリティ・グロース銘柄）への長期厳選投資」を基本方針とし、世界中から成長が見込まれる企業を厳選して投資しています。この方針に基づき、当ファンドはファンド・オブ・ファンズ（FoF）形式を採用し、企業のファンダメンタルズ（事業内容、業績、ガバナンスなど）を重視して選定されたファンドを組入れて運用しています。このFoF形式の強みは、世界の各地に存在する将来性のある企業を早期に発掘し、長期保有によってリターンの最大化を狙える点にあります。この運用方式は、世界中の成長企業への長期投資という当ファンドの方針に適したスタイルです。

今期は運用開始期にあたることから、まず「コムジェスト世界株式ファンド」「コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90」「アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド」を初期組入れファンドとして選定。その後、「ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAV－グローバル・インパクト・エクイティ・ファンド」「アライアンス・バーンスタイン SICAV－グローバル・グロース・ポートフォリオ（Fクラス）」「スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケッツ・リーダーズ・ファンド」などを順次組み入れ、分散と成長性の強化を図りました。

国別の組入れでは、期の前半において米国のハイテク株がやや割高と判断し、米国の比率を約25%に抑えて

運用しました。その後、米国ハイテク株の下落を受けて段階的に比率を引き上げ、期末時点では米国の比率は約30%となっています。欧州各国、中国、インドなどの新興国がこれに次ぐ構成となっています。

また、2025年に入りトランプ政権の誕生を背景に、インドが新たな国際貿易体制の恩恵を受けると考え、インドの組入れ比率もやや引き上げました。

○今後の運用方針

当ファンドは今後も、長期的な資産の成長を目指し、一貫して優れたビジネスモデルと成長戦略を兼ね備えた企業に投資するファンドを組み入れる方針を継続します。

この方針に基づき、私たちは以下の2点を特に重視しています。

1. 投資先ファンドの継続的なモニタリングと対話

当ファンドはファンド・オブ・ファンズ（FoF）形式を採用しており、投資先ファンドの動向を常に確認し、運用チームと定期的に意見交換を行っています。トランプ政権による関税政策のように市場が不安定になる局面があっても、長期的な視点を失わず、冷静に対応できる体制を整えています。

2. 組入れ銘柄の自社調査の強化

投資先ファンドが組み入れている個別銘柄を当社の運用チームでも調査を行っています。これにより、保有銘柄への理解を深めるとともに、投資先ファンドの運用チームとの建設的な対話を可能にし、当社としての主体的な投資判断にもつなげています。

今後の具体的な取り組みとして、第2期（2025年4月25日以降）からは、グローバルファンドを「米国」「欧州」「新興国」の3カテゴリーに分け、それぞれの地域に特化したファンドを組み合わせる運用スタイルへの移行を検討しています。現在、その実現に向けて、多くのファンド運用会社とミーティングを重ね、当社の投資哲学と一致する運用チームを選定中です。

私たちは今後も、世界中の株式市場から真にクオリティの高い成長企業を見出し、今後も、たゆまずに受益者の皆さまのご期待に応える運用を目指してまいります。

市場の短期的な動きに左右されることなく、一貫した投資方針を堅持することこそが、皆さまの資産の長期的成長に貢献する道であると考えております。今後もこの基本方針に沿って運用を継続してまいります。

○1万口当たりの費用明細

(2024年4月25日～2025年4月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 2	% 0.017	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(0)	(0.001)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.016)	信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	2	0.017	
期中の平均基準価額は、10,183円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年4月25日～2025年4月24日)

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	アライアンス・パースタイン・エマージング成長株ファンド	232,915,993	584,211	23,235,327	60,000
	コムジェスト世界株式ファンド（適格機関投資家限定）	368,971,963	703,298	9,763,241	20,000
	コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90（適格機関投資家限定）	248,711,974	619,210	32,994,863	80,000
	グローバル・エマージング・マーケット・リーダーズ・ファンド	149,101	140,000	—	—
	TRP・SICAV-グローバル・インパクト・エクイティ	295,234	305,000	—	—
合 計		851,044,265	2,351,720	65,993,431	160,000
外 国	アライアンス・パースタイン SICAV-グローバル・グロース F	23,280	2,476	—	—

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年4月25日～2025年4月24日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年4月24日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	当 期 末		
		口 数	評 価 額	比 率
		口	千円	%
アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド		209,680,666	489,918	20.8
コムジェスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)		359,208,722	631,884	26.9
コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90(適格機関投資家限定)		215,717,111	463,683	19.7
グローバル・エマージング・マーケッツ・リーダーズ・ファンド		149,101	127,496	5.4
TRP・SICAV-グローバル・インパクト・エクイティ		295,234	278,110	11.8
合 計		785,050,834	1,991,094	84.7

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘	柄	当 期 末			
		口 数	評 価 額		比 率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
		口	千米ドル	千円	%
アライアンス・バーンスタイン SICAV-グローバル・グロース F		23,280	2,314	330,919	14.1
合 計		23,280	2,314	330,919	14.1

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2025年4月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
投資信託受益証券	1,712,983	72.6
投資証券	609,030	25.8
コール・ローン等、その他	38,763	1.6
投資信託財産総額	2,360,776	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産(330,938千円)の投資信託財産総額(2,360,776千円)に対する比率は14.0%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=142.96円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年4月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	2,360,776,524
コール・ローン等	38,761,695
投資信託受益証券(評価額)	1,712,983,832
投資証券(評価額)	609,030,626
未収利息	371
(B) 負債	10,000,000
未払金	10,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	2,350,776,524
元本	2,588,003,494
次期繰越損益金	△ 237,226,970
(D) 受益権総口数	2,588,003,494口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,083円

(注) 当親ファンドの期首元本額は1,440,382,979円、期中追加設定元本額は1,147,620,515円、期中一部解約元本額は0円です。

(注) 2025年4月24日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・なかの世界成長ファンド 2,588,003,494円

(注) 1口当たり純資産額は0.9083円です。

(注) 当期末現在において純資産総額が元本を下回っており、その差額は237,226,970円です。

○損益の状況 (2024年4月25日～2025年4月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	78,336
受取利息	78,336
(B) 有価証券売買損益	△242,321,055
売買益	3,110,082
売買損	△245,431,137
(C) 保管費用等	△ 363,736
(D) 当期損益金(A+B+C)	△242,606,455
(E) 追加信託差損益金	5,379,485
(F) 計(D+E)	△237,226,970
次期繰越損益金(F)	△237,226,970

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

2024年4月25日から2025年4月24日までの期間に実施した約款変更は以下の通りです。

- ・投資対象ファンドの変更に伴い、投資信託約款に定める「運用の基本方針」に所要の変更を行いました。
 <変更適用日：2025年1月24日>



アライアンス・バーンスタイン・ エマージング成長株ファンド（適格機関投資家専用）

追加型投信／海外／株式

第18期(決算日2024年5月29日)

作成対象期間(2023年5月30日～2024年5月29日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限。ただし、信託約款所定の事由が生じたときは、信託契約を解約し、信託を終了（償還）することがあります。	
運用方針	主として「ABエマージング・グロース株式マザーファンド」受益証券への投資を通じて、新興国の株式に分散投資することにより、長期的な投資信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主運用対象	アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド（適格機関投資家専用）	主としてABエマージング・グロース株式マザーファンド受益証券に投資します。
	ABエマージング・グロース株式マザーファンド	主として新興国の株式に投資します。
組入制限	アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド（適格機関投資家専用）	①株式への実質投資割合は、制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合は、制限を設けません。 ③同一株式への実質投資割合は、取得時において投資信託財産の純資産総額の10%以下とします。
	ABエマージング・グロース株式マザーファンド	①株式への投資には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資には制限を設けません。
分配方針	信託財産から生ずる利益は、期中には収益分配を行わず、信託終了時まで信託財産に留保し、運用の基本方針に基づいて運用を行います。	

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド（適格機関投資家専用）」は、このたび第18期の決算を行いました。

ここに、当期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引き立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率					
14期(2020年5月29日)	14,790	△ 3.3	16,009.86	△ 5.5	91.0	—	—	0.7	5,717
15期(2021年5月31日)	23,217	57.0	24,530.00	53.2	97.0	—	—	—	6,891
16期(2022年5月30日)	19,940	△14.1	22,275.19	△ 9.2	95.6	—	—	—	6,458
17期(2023年5月29日)	21,071	5.7	23,687.76	6.3	98.0	—	—	—	4,973
18期(2024年5月29日)	26,011	23.4	30,423.11	28.4	95.5	—	—	—	5,386

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「債券組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券、オプション証券等を含みます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率	円	騰落率				
(期首) 2023年5月29日	21,071	—	23,687.76	—	98.0	—	—	—
5月末	21,006	△ 0.3	23,467.10	△ 0.9	97.9	—	—	—
6月末	22,309	5.9	24,886.18	5.1	98.2	—	—	—
7月末	22,374	6.2	25,688.39	8.4	98.1	—	—	—
8月末	21,912	4.0	25,294.07	6.8	98.3	—	—	—
9月末	21,130	0.3	24,769.82	4.6	95.7	—	—	—
10月末	20,617	△ 2.2	24,191.03	2.1	96.9	—	—	—
11月末	21,729	3.1	25,409.72	7.3	93.7	—	—	—
12月末	22,000	4.4	25,546.81	7.8	95.7	—	—	—
2024年1月末	21,824	3.6	25,488.77	7.6	96.4	—	—	—
2月末	23,450	11.3	27,072.44	14.3	98.0	—	—	—
3月末	24,170	14.7	27,865.76	17.6	96.0	—	—	—
4月末	24,901	18.2	29,231.73	23.4	91.4	—	—	—
(期末) 2024年5月29日	26,011	23.4	30,423.11	28.4	95.5	—	—	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」「債券組入比率」「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※ベンチマークについて

当ファンドのベンチマークは「MSC I エマージング・マーケット・インデックス (円ベース)」です。「MSC I エマージング・マーケット・インデックス (円ベース)」は、原則として基準価額計算日前日付のMSC I エマージング・マーケット・インデックス (米ドルベース) の値を、委託会社が計算日付の米ドル/円レート (株式会社三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値) で邦貨換算したものです。ここでは当初設定日 (2006年5月29日) を10,000として指数化しております。

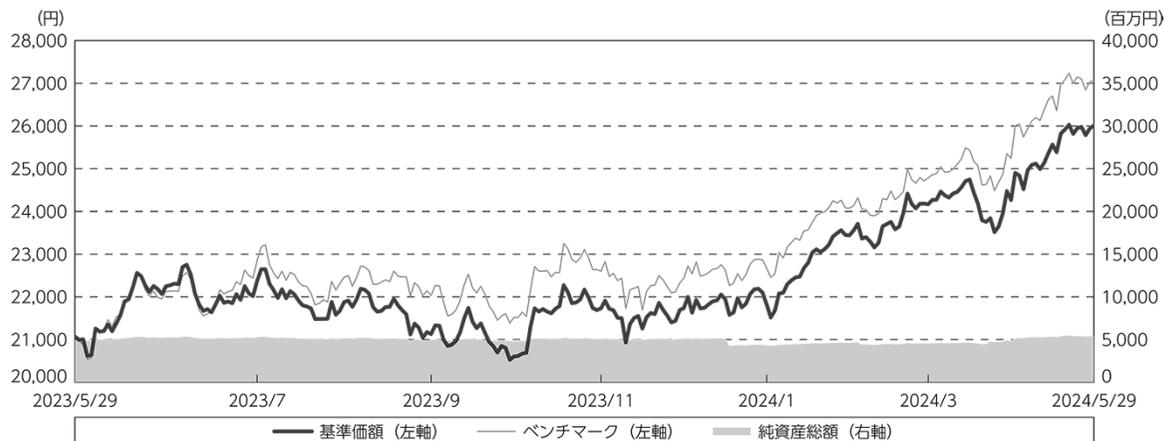
当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

アラリアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド(適格機関投資家専用)(以下「当ファンド」といことがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2023年5月30日～2024年5月29日)



(注) 当ファンドのベンチマークは、MSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）です。詳細は前ページの※印の注記をご参照ください。

(注) ベンチマークは、期首（2023年5月29日）の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比で上昇しましたが、ベンチマークであるMSCIエマージング・マーケット・インデックス（円ベース）のパフォーマンスを下回りました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・ 情報技術関連や金融関連の保有銘柄の価格上昇
- ・ 円安米ドル高となったこと

下落要因

- ・ 資本財・サービス関連の保有銘柄の価格下落

投資環境

(2023年5月30日～2024年5月29日)

【株式市場】

新興国株式市場は、前期末比で上昇しました（現地通貨ベース）。

期初から2023年10月にかけては、中国経済の回復の遅れや米国の利上げ長期化、中東での紛争への懸念から下落しました。11月以降は、米国の早期利下げ観測や世界的な金融緩和の見込みから上昇に転じました。2024年に入っても、人工知能(AI)に関連するハイテク株の上昇、中国当局による景気支援策への期待、コモディティ価格の上昇などから、堅調に推移しました。

【為替市場】

前期末比で円安米ドル高となりました。

期初から2023年11月半ばにかけては、米国長期金利が上昇する中、円安米ドル高基調で推移しました。その後2024年1月初めにかけては、米国国債金利の低下や日本銀行(日銀)のマイナス金利解除観測を背景に円高米ドル安となりました。期末にかけては、米国の利下げ観測後退により再び円安米ドル高となりました。

運用概況

(2023年5月30日～2024年5月29日)

【当ファンド】

当ファンドはABエマージング・グロース株式マザーファンド(以下「マザーファンド」ということがあります。)受益証券への投資を通じて、新興国の株式に分散投資することにより、長期的な信託財産の成長を目指します。実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。

当ファンドはほぼ全額をマザーファンド受益証券に投資しました。

【マザーファンド】

アナリストによる現地調査を活用し魅力的なバリュエーションで取引されている成長企業の株式に投資するアクティブ運用を行います。

運用にあたっては、当期も引き続き、市場のダウンサイド・リスクに注視しながらも、長期的な成長トレンドに支えられる、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、セクター配分では、コミュニケーション・サービス・セクターなどの組入比率が上昇したほか、不動産セクターを新たに組み入れました。一方、一般消費財・サービス・セクターや素材セクターなどの組入比率は低下しました。国別では、中国やサウジアラビアなどの組入比率が上昇しました。一方、香港や韓国などの組入比率が低下しました。

個別銘柄では、オンライン採用プラットフォーム運営会社のカンズン(中国)などを新たに組み入れた一方、半導体専業ICファウンドリ(製造専業)の台湾セミコンダクター(台湾)などを一部売却しました。

株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

（2023年5月30日～2024年5月29日）

ベンチマークとの比較では、当期は、セクター配分はプラス要因、銘柄選択はマイナス要因となりました。セクター配分では、情報技術セクターのオーバーウェイトや素材セクターのアンダーウェイトなどがプラス要因となりました。銘柄選択では、一般消費財・サービス・セクターや金融セクター、資本財・サービス・セクターにおける選択などがマイナス要因となりました。

今後の運用方針

【当ファンド】

引き続き、マザーファンド受益証券にほぼ全額投資する方針です。

【マザーファンド】

新興国市場は国やセクター間、企業間のファンダメンタルズの格差が大きく、また為替や金利への感応度にも差が大きいことから、選別的なアクティブ投資に適した環境と考えています。

マザーファンドでは個別企業のファンダメンタルズにフォーカスし、長期的な観点から高いクオリティや財務健全性が過小評価されている企業、あるいは力強い成長性を持ち、魅力的な長期トレンドを捉えている企業に重点的に投資していく考えです。また、リスク管理の観点から経済サイクルやマクロ経済上のリスクを抑制し、企業統治の劣る企業を避けるとともに、経済的および政治的リスクのある国については慎重に対応します。

引き続き、マザーファンドが採用する地域横断的な独自の個別銘柄リサーチにより、利益率が高く長期に利益成長性が高い魅力的な企業を発掘することに努めます。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2023年5月30日～2024年5月29日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	221	0.990	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(196)	(0.880)	委託した資金の運用、基準価額の算出、法定書類作成等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(5)	(0.022)	購入後の情報提供、各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(20)	(0.088)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	18	0.082	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(18)	(0.081)	売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
（ オ プ シ ョ ン 証 券 等 ）	(0)	(0.001)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	22	0.099	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(22)	(0.099)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	24	0.108	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(11)	(0.048)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(12)	(0.055)	その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	285	1.279	
期中の平均基準価額は、22,285円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

（2023年5月30日～2024年5月29日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
A Bエマージング・グロース株式マザーファンド	千口 230,424	千円 762,250	千口 454,652	千円 1,423,420

（注）単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

（2023年5月30日～2024年5月29日）

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	A Bエマージング・グロース株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	7,598,164千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,186,485千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.22	

（注）株式売買金額は、受け渡し代金。

（注）平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建株式は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

（注）単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2023年5月30日～2024年5月29日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

（2024年5月29日現在）

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
A Bエマージング・グロース株式マザーファンド	千口 1,720,492	千口 1,496,264	千円 5,385,356

（注）単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

（2024年5月29日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
A Bエマージング・グロース株式マザーファンド	千円 5,385,356	% 99.3
コール・ローン等、その他	37,395	0.7
投資信託財産総額	5,422,751	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) A Bエマージング・グロース株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(7,502,860千円)の投資信託財産総額(7,543,738千円)に対する比率は99.5%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=157.40円、1ブラジルレアル=30.48円、1中国元=21.6604円、1香港ドル=20.15円、100インドネシアルピア=0.98円、100韓国ウォン=11.54円、1新台湾ドル=4.8907円、1サウジアラビアレヤル=42.04円、1インドルピー=1.90円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2024年5月29日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	5,422,751,862
コール・ローン等	585,396
ABエマージング・グロース株式マザーファンド(評価額)	5,385,356,466
未収入金	36,810,000
(B) 負債	36,662,665
未払解約金	12,920,865
未払信託報酬	23,631,800
その他未払費用	110,000
(C) 純資産総額(A－B)	5,386,089,197
元本	2,070,732,351
次期繰越損益金	3,315,356,846
(D) 受益権総口数	2,070,732,351口
1万口当たり基準価額(C/D)	26,011円

(注) 期首元本額2,360,581,971円、期中追加設定元本額337,109,470円、期中一部解約元本額626,959,090円。当期末現在における1口当たり純資産額2,6011円。

○損益の状況（2023年5月30日～2024年5月29日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 102
受取利息	46
支払利息	△ 148
(B) 有価証券売買損益	978,325,681
売買益	1,071,120,691
売買損	△ 92,795,010
(C) 信託報酬等	△ 49,194,627
(D) 当期損益金(A+B+C)	929,130,952
(E) 前期繰越損益金	439,413,705
(F) 追加信託差損益金	1,946,812,189
(配当等相当額)	(2,316,904,154)
(売買損益相当額)	(△ 370,091,965)
(G) 計(D+E+F)	3,315,356,846
次期繰越損益金(G)	3,315,356,846
追加信託差損益金	1,946,812,189
(配当等相当額)	(2,316,904,154)
(売買損益相当額)	(△ 370,091,965)
分配準備積立金	1,368,544,759
繰越損益金	△ 102

- (注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
- (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬、監査報酬などの諸費用とそれらに対する消費税等相当額を含めて表示しています。
- (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
- (注) 第18期計算期間末における費用控除後の配当等収益額(0円)、費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額(748,427,299円)、収益調整金額(2,316,904,154円)および分配準備積立金額(620,117,460円)より分配対象収益額は3,685,448,913円(10,000口当たり17,797円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○お知らせ

2023年5月30日以降において、当ファンドの信託約款について、以下に掲げる事項を内容とする変更を行いました。

受益者に対して行う公告の方法を電子公告に変更したため、所要の変更を行いました。

(変更日：2024年3月1日)

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2024年5月29日現在）

< A B エマージング・グロース株式マザーファンド >

下記は、A B エマージング・グロース株式マザーファンド全体(2,065,245千口)の内容です。

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額		
	株 数	株 数	外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
FREEPORT-MCMORAN INC	346	227	1,219	191,973	素材	
SOCIEDAD QUIMICA Y MINERA DE CHILE ADR	126	—	—	—	資本財	
BBB FOODS INC-CLASS A	—	217	583	91,837	生活必需品流通・小売り	
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	836	740	902	142,003	銀行	
GLOBANT SA	—	34	570	89,734	ソフトウェア・サービス	
BROADCOM INC	15	9	1,408	221,652	半導体・半導体製造装置	
KANZHUN LTD - ADR	—	563	1,195	188,146	メディア・娯楽	
JSC KASPI. KZ GDR-ADR	—	43	546	86,009	金融サービス	
MERCADOLIBRE INC	7	2	478	75,274	一般消費財・サービス流通・小売り	
PDD HOLDINGS INC - ADR	—	88	1,327	208,888	一般消費財・サービス流通・小売り	
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数 < 比 率 >	5	9	8,230	1,295,520	<17.4%>
(ブラジル)			千ブラジルリアル			
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	1,109	1,152	3,636	110,851	銀行	
LOJAS RENNEN S. A.	1,827	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
TOTVS SA	896	792	2,257	68,799	ソフトウェア・サービス	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	1,877	1,623	4,857	148,060	公益事業	
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数 < 比 率 >	4	3	10,751	327,711	<4.4%>
(ポーランド)			千ポーランドズロチ			
DINO POLSKA SA	16	—	—	—	生活必需品流通・小売り	
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数 < 比 率 >	1	—	—	—	<—%>
(中国…ストックコネク)			千中国元			
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	300	—	—	—	資本財	
ESTUN AUTOMATION CO LTD-A	1,102	—	—	—	資本財	
CONTEMPORARY AMPEREX TECHN-A	289	—	—	—	資本財	
SUZHOU MAXWELL TECHNOLOGIE-A	102	—	—	—	資本財	
KWEICHOW MOUTAI CO LTD A	27	24	3,995	86,536	食品・飲料・タバコ	
CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CO-A	376	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
YUTONG BUS CO LTD	—	2,059	5,109	110,670	資本財	
SHANGHAI JINJIANG INTERNAT-A	807	—	—	—	消費者サービス	
小 計	株 数	株 数	金 額	金 額		
	銘柄 数 < 比 率 >	7	2	9,104	197,206	<2.7%>
(香港)			千香港ドル			
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	1,490	—	—	—	消費者サービス	
PICC PROPERTY & CASUALTY-H	—	2,540	2,651	53,432	保険	
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	—	2,070	8,735	176,018	保険	
LI NING CO LTD	1,475	740	1,624	32,729	耐久消費財・アパレル	
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	360	632	5,542	111,684	耐久消費財・アパレル	
BOSIDENG INTL HLDGS LTD	—	8,740	4,177	84,181	耐久消費財・アパレル	
SAMSONITE INTERNATIONAL SA	2,472	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
AIA GROUP LTD	1,744	698	4,303	86,708	保険	
SANDS CHINA LTD	2,988	—	—	—	消費者サービス	
SINOPEC ENGINEERING GROUP-H	1,595	—	—	—	資本財	
FU SHOU YUAN INTERNATIONAL	5,480	—	—	—	消費者サービス	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	1,780	465	3,703	74,632	一般消費財・サービス流通・小売り	

アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド（適格機関投資家専用）

銘柄	株数	当 期		末 期		業 種 等
		株数	株数	評価額	評価額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円		
NETEASE INC	—	420	5,880	118,482		メディア・娯楽
H WORLD GROUP LTD	1,248	2,149	6,124	123,411		消費者サービス
NONGFU SPRING CO LTD	—	136	590	11,907		食品・飲料・タバコ
TENCENT HOLDINGS LTD	426	586	22,279	448,936		メディア・娯楽
NEW ORIENTAL EDUCATION & TECHNOLOGY GROU	—	1,234	7,564	152,423		消費者サービス
TRIP.COM GROUP LTD	—	86	3,568	71,915		消費者サービス
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	21,058 11	20,497 13	76,747 —	1,546,462 <20.8%>	
(タイ)			千タイバーツ			
KASIKORN BANK PCL-FOREIGN	1,876	—	—	—		銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,876 1	— —	— —	— <-%>	
(インドネシア)			千インドネシアルピア			
BANK MANDIRI PERSERO TBK	7,990	17,755	10,564,225	103,529		銀行
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	—	12,315	11,452,950	112,238		銀行
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,990 1	30,070 2	22,017,175 —	215,768 <2.9%>	
(韓国)			千韓国ウォン			
SK HYNIX INC	121	109	2,211,502	255,207		半導体・半導体製造装置
SAMSUNG SDI CO LTD	29	—	—	—		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	445	386	3,002,499	346,488		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRONICS-PREF	112	100	636,868	73,494		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ECOPRO BM CO LTD	6	—	—	—		資本財
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	715 5	597 3	5,850,870 —	675,190 <9.1%>	
(台湾)			千新台幣ドル			
REALTEK SEMICONDUCTOR CORP	—	395	21,369	104,511		半導体・半導体製造装置
SINBON ELECTRONICS CO LTD	1,220	795	23,452	114,699		テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC	460	350	45,850	224,238		半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	2,390	1,560	134,940	659,951		半導体・半導体製造装置
SILERGY CORP	300	—	—	—		半導体・半導体製造装置
UNIVERSAL VISION BIOTECHNOLOGY	553	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
INTERNATIONAL GAMES SYSTEM CO	—	90	8,955	43,796		メディア・娯楽
ASPEED TECHNOLOGY INC	88	11	4,268	20,873		半導体・半導体製造装置
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	5,011 6	3,201 6	238,835 —	1,168,070 <15.7%>	
(サウジアラビア)			千サウジアラビヤルヤル			
AL RAJHI BANK	434	439	3,407	143,234		銀行
SAUDIA DAIRY & FOODSTUFF CO	—	24	815	34,299		食品・飲料・タバコ
BUPA ARABIA FOR COOPERATIVE	—	70	1,597	67,169		保険
RIYADH CABLES GROUP CO	—	177	1,720	72,342		資本財
AMERICANA RESTAURANTS INTERN	6,474	1,211	393	16,548		消費者サービス
ADES HOLDING CO	—	634	1,133	47,653		エネルギー
小 計	株数・金額 銘柄数<比率>	6,908 2	2,556 6	9,068 —	381,248 <5.1%>	
(インド)			千インドルピー			
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	235	—	—	—		エネルギー
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	428	—	—	—		金融サービス
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE	80	—	—	—		ヘルスケア機器・サービス
LARSEN & TOUBRO LTD	161	159	58,264	110,701		資本財
TATA CONSULTANCY SERVICES LTD	—	102	39,333	74,732		ソフトウェア・サービス
NTPC LIMITED	—	1,669	60,998	115,897		公益事業
ITC LTD	1,367	1,253	53,748	102,122		食品・飲料・タバコ
HDFC BANK LIMITED	917	996	152,454	289,663		銀行
MACROTECH DEVELOPERS LTD	—	717	96,597	183,535		不動産管理・開発
MAX HEALTHCARE INSTITUTE LTD	—	446	35,403	67,267		ヘルスケア機器・サービス

アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド（適格機関投資家専用）

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
(インド)	百株	百株	外貨建金額	邦貨換算金額	
IDFC FIRST BANK LTD	—	4,268	千インドルピー 33,296	千円 63,262	銀行
小 計	株 数 ・ 金 額 3,191	9,614	530,097	1,007,184	
	銘柄 数 < 比 率 >	6	8	< 13.5% >	
合 計	株 数 ・ 金 額 56,813	74,116	—	6,814,364	
	銘柄 数 < 比 率 >	49	52	< 91.7% >	

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) —印は該当なし。

外国オプション証券等

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	証 券 数	証 券 数	評 価 額	
(アメリカ)			外貨建金額	邦貨換算金額
BANK OF FOREIGN(CW/MACQ)09/09/2024	証券 236,105	証券 243,739	千米ドル 868	千円 136,736
FPT CORP(CW/MAQ)07/15/2024	152,474	175,345	943	148,581
合 計	証 券 数 ・ 金 額 388,579	419,084	1,812	285,317
	銘柄 数 < 比 率 >	2	—	< 3.8% >

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。



ABエマージング・グロース株式マザーファンド

第19期(決算日2023年12月20日)

(計算期間：2022年12月21日～2023年12月20日)

●当ファンドの仕組み

当ファンドの仕組みは次のとおりです。

運用方針	長期的な信託財産の成長を図ることを目標に積極的な運用を行います。
主要運用対象	主として新興国の株式に投資します。
組入制限	①株式への投資には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資には制限を設けません。

アライアンス・バーンスタイン株式会社

〒100-0011

東京都千代田区内幸町二丁目1番6号 日比谷パークフロント

お問合せ先 お客様窓口

電話番号 03-5962-9687

(受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス <https://www.alliancebernstein.co.jp>

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率					
15期(2019年12月20日)	22,965	23.8	23,397.01	14.1	97.6	—	—	0.3	6,748
16期(2020年12月21日)	27,681	20.5	25,892.94	10.7	98.2	—	—	—	6,826
17期(2021年12月20日)	27,829	0.5	27,866.29	7.6	98.2	—	—	—	7,712
18期(2022年12月20日)	27,076	△ 2.7	26,740.56	△ 4.0	94.1	—	—	—	5,180
19期(2023年12月20日)	30,146	11.3	30,634.60	14.6	95.6	—	—	—	6,873

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券、オプション証券等を含みます。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率	株式先物比率	債券組入比率	投資信託証券組入比率
	円	騰落率	円	騰落率				
(期首) 2022年12月20日	27,076	—	26,740.56	—	94.1	—	—	—
12月末	26,525	△ 2.0	26,409.42	△ 1.2	94.4	—	—	—
2023年1月末	28,745	6.2	28,324.39	5.9	96.8	—	—	—
2月末	28,116	3.8	27,436.29	2.6	96.5	—	—	—
3月末	28,314	4.6	27,469.32	2.7	97.0	—	—	—
4月末	27,314	0.9	27,243.03	1.9	96.5	—	—	—
5月末	28,818	6.4	28,421.15	6.3	97.9	—	—	—
6月末	30,629	13.1	30,139.82	12.7	98.1	—	—	—
7月末	30,744	13.5	31,111.38	16.3	98.0	—	—	—
8月末	30,135	11.3	30,633.81	14.6	98.0	—	—	—
9月末	29,085	7.4	29,998.90	12.2	95.4	—	—	—
10月末	28,406	4.9	29,297.92	9.6	96.4	—	—	—
11月末	29,952	10.6	30,773.88	15.1	93.7	—	—	—
(期末) 2023年12月20日	30,146	11.3	30,634.60	14.6	95.6	—	—	—

(注) 各騰落率は期首比です。

(注) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注) 月末は、各月の最終営業日です。

※参考指数について

当マザーファンドの参考指数は「MSCIエマージング・マーケット・インデックス (円ベース)」です。「MSCIエマージング・マーケット・インデックス (円ベース)」は、原則として基準価額計算日前日付のMSCIエマージング・マーケット・インデックス (米ドルベース) の値を、委託会社が計算日付の米ドル/円レート (株式会社三菱UFJ銀行が発表する対顧客電信売買相場の仲値) で邦貨換算したものです。ここでは当マザーファンドの当初設定日 (2005年9月21日) を10,000として指数化しております。

当該指数に係る著作権等の知的財産権、その他一切の権利は、当該指数等の開発元または公表元に帰属します。

運用経過

ABエマージング・グロース株式マザーファンド(以下「当マザーファンド」ということがあります。)の運用状況をご報告いたします。

期中の基準価額等の推移

(2022年12月21日～2023年12月20日)

○基準価額等の推移

基準価額は前期末比で上昇しましたが、MSCIエマージング・マーケット・インデックス(円ベース)のパフォーマンスを下回りました。

○基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・情報技術関連や金融関連の保有銘柄の価格上昇
- ・円安米ドル高となったこと

下落要因

- ・一般消費財・サービス関連の保有銘柄の価格下落

期中の基準価額の推移
2022年12月21日～2023年12月20日



期中の参考指数の推移
2022年12月21日～2023年12月20日



*参考指数については前ページ「※参考指数について」をご参照ください。

投資環境

(2022年12月21日～2023年12月20日)

【株式市場】

新興国株式市場は、前期末比で上昇しました(現地通貨ベース)。

期初から2023年1月末にかけては、中国のゼロ・コロナ政策終了後の経済回復や、米国の利上げペースの減速および米ドルの軟化が好感され上昇しました。その後3月中旬にかけては、米中の地政学的緊張の高まりに加え、世界的な金融不安から下落しました。しかし3月後半には、金融当局の迅速な対応により金融不安が緩和されたことから反発し、7月末にかけておおむね堅調に推移しました。世界的な半導体市場の上昇を受けた韓国や台湾の株価上昇や、堅調なマクロ経済を背景としたインドの株価上昇、中国政府による景気刺激策の発表も好材料となりました。その後10月末にかけては、中国経済の回復の遅れや中東での紛争に対する懸念などから、反落しました。11月以降期末にかけては、米国の早期利下げ期待を背景に投資家のリスク選好が高まったことから、再び上昇しました。

【為替市場】

前期末比で円安米ドル高となりました。

期初から2023年2月初めにかけては円高米ドル安傾向となりました。その後11月中旬にかけては、米国長期金利が上昇する中、日米の金利差が意識されておおむね円安米ドル高基調で推移しました。期末にかけては、米国国債金利がインフレ鈍化を示す経済指標などを受けて低下したことから、円高米ドル安となりました。

運用概況

(2022年12月21日～2023年12月20日)

当マザーファンドは、アナリストによる現地調査を活用し魅力的なバリュエーションで取引されている成長企業の株式に投資するアクティブ運用を行います。

運用にあたっては、当期も引き続き、市場のダウンサイド・リスクに注視しながらも、長期的な成長トレンドに支えられる、ファンダメンタルズの優れた銘柄を中心に投資する方針で臨みました。

その結果、セクター配分においては、情報技術セクターやコミュニケーション・サービス・セクターなどの組入比率が上昇しました。一方、一般消費財・サービス・セクターや素材セクターなどの組入比率が減少しました。国別においては、韓国や台湾などの組入比率が上昇する一方、中国などの組入比率が減少しました。

個別銘柄では、ECプラットフォーム運営会社のPDDホールディングス(中国)を新たに組み入れたほか、インターネット・サービス会社のテンセント・ホールディングス(中国)などを買い増しました。一方、配電事業を展開する持株会社のエクアトリアル・エネルギー(ブラジル)などを一部売却しました。

ABエマージング・グロース株式マザーファンド

株式の組入比率は期を通じて高い水準を維持しました。

<マザーファンドのセクター別組入比率>

前期末 (2022年12月20日現在)

セクター名	比率
一般消費財・サービス	26.2%
情報技術	25.1%
金融	20.7%
資本財・サービス	4.9%
素材	4.6%
その他	12.7%
現金等	5.9%



当期末 (2023年12月20日現在)

セクター名	比率
情報技術	34.0%
金融	20.5%
一般消費財・サービス	13.8%
コミュニケーション・サービス	7.8%
資本財・サービス	6.0%
その他	13.5%
現金等	4.4%

<マザーファンドの国別組入比率>

前期末 (2022年12月20日現在)

国名	比率
中国	24.3%
台湾	14.6%
インド	13.6%
ブラジル	8.4%
韓国	8.3%
その他	25.0%
現金等	5.9%



当期末 (2023年12月20日現在)

国名	比率
中国	20.4%
台湾	16.3%
インド	13.8%
ブラジル	11.3%
韓国	11.0%
その他	22.9%
現金等	4.4%

※組入比率はABエマージング・グロース株式マザーファンドの純資産総額に対する割合です。

セクター配分は、MSCI/S&PのGlobal Industry Classification Standard (GICS)の分類で区分しています。

国別配分は、発行体の国籍や事業基盤等を考慮して区分しています。

今後の運用方針

新興国市場では国やセクター間、企業間のファンダメンタルズの格差が大きく、また為替や金利への感応度にも差が大きいことから、選別的なアクティブ投資に適した環境と考えています。

当マザーファンドでは個別企業のファンダメンタルズにフォーカスし、長期的な観点から高いオリエティや財務健全性が過小評価されている企業、あるいは力強い成長性を持ち、魅力的な長期トレンドを捉えている企業に重点的に投資していく考えです。また、リスク管理の観点から経済サイクルやマクロ経済上のリスクを抑制し、企業統治の劣る企業を避けるとともに、経済的および政治的リスクのある国については慎重に対応します。

当マザーファンドが採用する地域横断的な独自の個別銘柄リサーチにより、利益率が高く長期に利益成長性が高い魅力的な企業を発掘することに努めます。

※将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2022年12月21日～2023年12月20日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (オ プ シ ョ ン 証 券 等)	円 23 (22) (1)	% 0.080 (0.077) (0.003)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入金融商品等の売買の際に売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	23 (23)	0.081 (0.081)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	25 (14) (11)	0.087 (0.050) (0.037)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合 計	71	0.248	
期中の平均基準価額は、28,898円です。			

(注) 期中の費用（消費税等の課されるものは消費税等相当額を含めて表示）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。ただし、平均基準価額は円未満切り捨て。

(注) 各比率は、1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年12月21日～2023年12月20日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,567	千米ドル 3,843	百株 1,701	千米ドル 2,525
	メキシコ	—	千メキシコペソ —	3,827	千メキシコペソ 6,613
	ブラジル	3,680 (26)	千ブラジルリアル 10,629 (4)	2,801 (—)	千ブラジルリアル 6,131 (4)
	ポーランド	11	千ポーランドズロチ 450	63	千ポーランドズロチ 2,306
	中国	1,996 (167)	千中国元 20,727 (—)	1,404	千中国元 10,303
	香港	14,696 (37)	千香港ドル 58,456 (619)	22,590 (—)	千香港ドル 47,653 (694)
	タイ	1,876	千タイバーツ 28,379	1,876	千タイバーツ 23,641
	インドネシア	16,615 (3,995)	千インドネシアルピア 13,186,012 (—)	18,655	千インドネシアルピア 14,184,185
	韓国	397	千韓国ウォン 3,064,930	96	千韓国ウォン 1,535,926
	台湾	1,703 (33)	千新台幣ドル 85,742 (939)	1,145 (—)	千新台幣ドル 56,614 (1,610)
	サウジアラビア	6,818	千サウジアラビアレヤル 3,704	5,419	千サウジアラビアレヤル 1,947
	インド	4,860 (1,675)	千インドルピー 361,243 (238,322)	1,245 (1,148)	千インドルピー 261,786 (238,322)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) () 内は株式分割、予約権行使(株式転換)、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

オプション証券等

		買 付		売 付	
		証 券 数	金 額	証 券 数	金 額
外国	アメリカ	証券 75,400 (108,340)	千米ドル 291 (318)	証券 — (42,735)	千米ドル — (318)

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) () 内は株式分割、予約権行使（株式転換）、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

○株式売買比率

(2022年12月21日～2023年12月20日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	6,859,953千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,016,332千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.14

(注) 株式売買金額は、受け渡し代金。

(注) 平均組入株式時価総額は、各月末現在の組入株式時価総額（外貨建資産は、当該月末日の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した額）の単純平均。

(注) 単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年12月21日～2023年12月20日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年12月20日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
FREEPORT-MCMORAN INC	288	163	690	99,390	素材	
SOCIEDAD QUIMICA Y MINERA DE CHILE ADR	80	126	732	105,554	資本財	
NU HOLDINGS LTD/CAYMAN ISL-A	1,412	1,050	886	127,736	銀行	
GLOBANT SA	—	29	737	106,280	ソフトウェア・サービス	
BROADCOM INC	12	14	1,675	241,276	半導体・半導体製造装置	
KANZHUN LTD - ADR	—	420	672	96,910	メディア・娯楽	
MERCADOLIBRE INC	6	3	505	72,777	一般消費財・サービス流通・小売り	
PDD HOLDINGS INC - ADR	—	98	1,480	213,256	一般消費財・サービス流通・小売り	
MAKEMYTRIP LTD	241	—	—	—	消費者サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,041 6	1,907 8	7,381 —	1,063,183 <15.5%>	
(メキシコ)			千メキシコペソ			
GENOMMA LAB INTERNACIONAL - B	3,827	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,827 1	— —	— —	— <-%>	
(ブラジル)			千ブラジルレアル			
ITAU UNIBANCO HOLDING S-PREF	897	1,282	4,219	124,851	銀行	
LOJAS RENNER S.A.	1,463	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
TOTVS SA	—	896	3,086	91,342	ソフトウェア・サービス	
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	2,295	2,047	7,119	210,680	公益事業	
BANCO BTG PACTUAL SA-UNIT	—	1,335	4,947	146,407	金融サービス	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	4,655 3	5,560 4	19,372 —	573,282 <8.3%>	
(ポーランド)			千ポーランドズロチ			
DINO POLSKA SA	51	—	—	—	生活必需品流通・小売り	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	51 1	— —	— —	— <-%>	
(中国…ストックコネクト)			千中国元			
SUNGROW POWER SUPPLY CO LT-A	—	300	2,383	48,154	資本財	
ESTUN AUTOMATION CO LTD-A	934	1,595	2,856	57,713	資本財	
CONTEMPORARY AMPEREX TECH-A	130	170	2,544	51,416	資本財	
KWEICHOW MOUTAI CO LTD A	—	27	4,522	91,369	食品・飲料・タバコ	
CHINA TOURISM GROUP DUTY FREE CO-A	270	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り	
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,334 3	2,092 4	12,307 —	248,654 <3.6%>	
(香港)			千香港ドル			
GALAXY ENTERTAINMENT GROUP L	980	1,660	6,988	129,079	消費者サービス	
LI NING CO LTD	1,095	810	1,529	28,245	耐久消費財・アパレル	
ANTA SPORTS PRODUCTS LTD	286	600	4,380	80,898	耐久消費財・アパレル	
SAMSONITE INTERNATIONAL SA	1,995	1,410	3,553	65,627	耐久消費財・アパレル	
AIA GROUP LTD	1,466	1,702	11,309	208,891	保険	
SANDS CHINA LTD	2,472	1,228	2,634	48,651	消費者サービス	
SINOPEC ENGINEERING GROUP-H	8,840	—	—	—	資本財	
MEITUAN-CLASS B	528	—	—	—	消費者サービス	
ALIBABA GROUP HOLDING LTD	1,472	509	3,651	67,439	一般消費財・サービス流通・小売り	

ABエマージング・グロース株式マザーファンド

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	金額	
	株数	株数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(香港)	百株	百株	千香港ドル	千円	
JD.COM INC-CL A	494	—	—	—	一般消費財・サービス流通・小売り
NETEASE INC	—	203	3,278	60,552	メディア・娯楽
H WORLD GROUP LTD	—	2,321	6,231	115,102	消費者サービス
TENCENT HOLDINGS LTD	372	652	20,329	375,483	メディア・娯楽
NEW ORIENTAL EDUCATION & TECHNOLOGY GROU	—	1,049	6,252	115,475	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	20,001 11	12,144 11	70,137 —	1,295,447 <18.8%>
(インドネシア)			千インドネシアルピア		
BANK MANDIRI PERSERO TBK	15,505	13,650	8,155,875	75,849	銀行
BANK RAKYAT INDONESIA	6,505	—	—	—	銀行
BANK CENTRAL ASIA TBK PT	—	10,315	9,541,375	88,734	銀行
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	22,010 2	23,965 2	17,697,250 —	164,584 <2.4%>
(韓国)			千韓国ウォン		
SK HYNIX INC	69	121	1,683,276	186,506	半導体・半導体製造装置
SAMSUNG SDI CO LTD	24	29	1,318,163	146,052	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	245	431	3,170,292	351,268	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SAMSUNG ELECTRONICS-PREF	—	112	656,320	72,720	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ECCOPRO BM CO LTD	55	—	—	—	資本財
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	394 4	694 4	6,828,051 —	756,548 <11.0%>
(台湾)			千新台幣ドル		
REALTEK SEMICONDUCTOR CORP	—	270	12,798	58,722	半導体・半導体製造装置
SINBON ELECTRONICS CO LTD	990	880	25,652	117,701	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MEDIATEK INC	320	500	49,600	227,584	半導体・半導体製造装置
TAIWAN SEMICONDUCTOR MANUFAC	2,040	2,200	128,700	590,527	半導体・半導体製造装置
UNIVERSAL VISION BIOTECHNOLOGY	453	586	16,310	74,839	ヘルスケア機器・サービス
ASPEED TECHNOLOGY INC	78	36	10,800	49,554	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	3,881 5	4,472 6	243,860 —	1,118,929 <16.3%>
(サウジアラビア)			千サウジアラビアレヤル		
AL RAJHI BANK	354	484	4,058	156,097	銀行
AMERICANA RESTAURANTS INTERN	—	1,269	392	15,082	消費者サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	354 1	1,754 2	4,450 —	171,179 <2.5%>
(インド)			千インドルピー		
RELIANCE INDUSTRIES LIMITED	89	—	—	—	エネルギー
HOUSING DEVELOPMENT FINANCE	456	—	—	—	金融サービス
APOLLO HOSPITALS ENTERPRISE	64	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス
LARSEN & TOUBRO LTD	—	244	85,499	148,768	資本財
NTPC LIMITED	—	1,854	57,466	99,990	公益事業
ITC LTD	856	1,367	62,378	108,538	食品・飲料・タバコ
LTIMINDTREE LIMITED	99	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HDFC BANK LIMITED	746	1,207	199,671	347,429	銀行
MACROTECH DEVELOPERS LTD	—	810	74,495	129,621	不動産管理・開発
MAX HEALTHCARE INSTITUTE LTD	—	968	64,320	111,918	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,312 6	6,454 6	543,831 —	946,267 <13.8%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	60,862 43	59,045 47	— —	6,338,077 <92.2%>

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 一印は該当なし。

外国オプション証券等

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	証 券 数	証 券 数	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	証券	証券	千米ドル	千円
BANK OF FOREIGN(CW/MACQ)09/09/2024	160,705	278,839	929	133,925
FPT CORP(CW/MAQ)07/15/2024	152,474	175,345	681	98,115
合 計	証 券 数 ・ 金 額	証 券 数	1,611	232,041
	銘柄数 < 比率 >	2	—	< 3.4% >

(注) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年12月20日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 6,338,077	% 92.2
オプション証券等	232,041	3.4
コール・ローン等、その他	303,268	4.4
投資信託財産総額	6,873,386	100.0

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (6,843,346千円) の投資信託財産総額 (6,873,386千円) に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、邦貨換算に使用した為替レートは、1米ドル=144.03円、1ブラジルレアル=29.5922円、1中国元=20.2034円、1香港ドル=18.47円、100インドネシアルピア=0.93円、100韓国ウォン=11.08円、1新台湾ドル=4.5884円、1サウジアラビアレヤル=38.46円、1インドルピー=1.74円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年12月20日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	6,873,386,654	
コール・ローン等	291,618,621	
株式(評価額)	6,338,077,216	
オプション証券等(評価額)	232,041,265	
未収配当金	11,575,869	
差入委託証拠金	73,683	
(B) 負債	86	
未払利息	86	
(C) 純資産総額(A-B)	6,873,386,568	
元本	2,280,026,639	
次期繰越損益金	4,593,359,929	
(D) 受益権総口数	2,280,026,639口	
1万口当たり基準価額(C/D)	30,146円	

(注) 期首元本額1,913,417,857円、期中追加設定元本額486,726,585円、期中一部解約元本額120,117,803円。当期末現在における1口当たり純資産額3,0146円。

(注) 当期末現在において、当親投資信託受益証券を組み入れているベビーファンドの組入元本額の内訳は、下記のとおりです。

<組入元本額の内訳>

アライアンス・バーンスタイン・エマージング成長株ファンド (適格機関投資家専用)

1,697,733,161円

ABエマージング・グロース株式ファンド (適格機関投資家専用)

582,293,478円

○お知らせ

該当事項はございません。

○損益の状況 (2022年12月21日～2023年12月20日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	105,653,736	
受取配当金	98,797,818	
受取利息	6,889,236	
その他収益金	1	
支払利息	△ 33,319	
(B) 有価証券売買損益	565,187,165	
売買益	1,581,051,772	
売買損	△1,015,864,607	
(C) 保管費用等	△ 5,593,125	
(D) 当期損益金(A+B+C)	665,247,776	
(E) 前期繰越損益金	3,267,400,529	
(F) 追加信託差損益金	887,683,821	
(G) 解約差損益金	△ 226,972,197	
(H) 計(D+E+F+G)	4,593,359,929	
次期繰越損益金(H)	4,593,359,929	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

コムジェスト世界株式ファンド

(適格機関投資家限定)
追加型投信／内外／株式

運用報告書【全体版】 《第5期》

決算日：2024年12月30日

(作成対象期間2024年1月5日～2024年12月30日)

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「コムジェスト世界株式ファンド」(適格機関投資家限定)は、2024年12月30日に第5期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【当ファンドの仕組み】

商品分類	追加型投信／内外／株式	
信託期間	無期限	
投資対象	コムジェスト世界株式 マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。	
運用方針	ベビーファンド	➢コムジェスト・エス・エー社に世界中の企業が発行する株式等の運用指図権限を委託しているマザーファンド受益証券への投資を通してこの投資信託にかかる信託財産の長期的な成長を図ることを目的として運用を行います。 ➢親投資信託の受益証券への組入比率は、原則として高位を維持します。
	マザーファンド	➢主としてわが国および新興国を含む世界中の企業が発行する上場株式等を中心に投資を行うことにより、この投資信託にかかる信託財産の長期的な成長を図ることを目的として、運用を行います。 ➢原則として為替ヘッジは行いません。
主な組入制限	ベビーファンド	➢株式、外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ➢同一銘柄の株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
	マザーファンド	➢株式、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ➢同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。
分配方針	➢分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当・利子等収益と売買益等の全額とします。 ➢分配原資が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

コムジェスト・アセットマネジメント株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2

HPアドレス：<http://www.comgest.co.jp/>

【当運用報告書に関するお問合せ先】

マーケティング部 TEL 03-4588-3640

受付時間 営業日の午前9時～午後5時

土日・祝日等は除く

当運用報告書は郵送又はEメールにて送付いたします。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	純資産総額
	(分配落)	税金 分	配 金	期 騰 落	中 率		
(設定日)	円		円		%	%	百万円
2020年2月13日	10,000		—		—	—	100
1期(2020年12月30日)	11,479		0		14.8	95.8	4,104
2期(2021年12月30日)	14,021		0		22.1	97.1	6,606
3期(2022年12月30日)	12,296		0		△12.3	96.9	3,849
4期(2024年1月4日)	16,321		0		32.7	97.9	5,482
5期(2024年12月30日)	20,383		0		24.9	97.1	10,500

(注) 当ファンドにベンチマークはありません。

(注) 参考指数は、MSCIオール・カンントリー・ワールド指数(税引き後配当再投資・USDベース)を円換算して使用。参考指数は設定日前日を10,000として指数化しています。指数は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の終値を採用しています。(以下同じ)

(注) MSCIオール・カンントリー・ワールド指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。同社は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。(以下同じ)

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 純資産総額は単位未満切り捨て。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首)					
2024年1月4日	円	%		%	%
	16,321	—	17,138	—	97.9
1月末	17,659	8.2	18,210	6.3	99.0
2月末	18,868	15.6	19,132	11.6	96.8
3月末	19,106	17.1	19,904	16.1	98.0
4月末	19,125	17.2	20,190	17.8	98.3
5月末	19,789	21.2	20,627	20.4	96.7
6月末	21,095	29.3	21,839	27.4	98.4
7月末	19,468	19.3	20,630	20.4	96.3
8月末	19,181	17.5	20,257	18.2	97.3
9月末	19,226	17.8	20,614	20.3	97.8
10月末	20,006	22.6	21,993	28.3	95.4
11月末	19,425	19.0	21,943	28.0	98.1
(期末)					
2024年12月30日	20,383	24.9	22,867	33.4	97.1

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドにベンチマークはありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

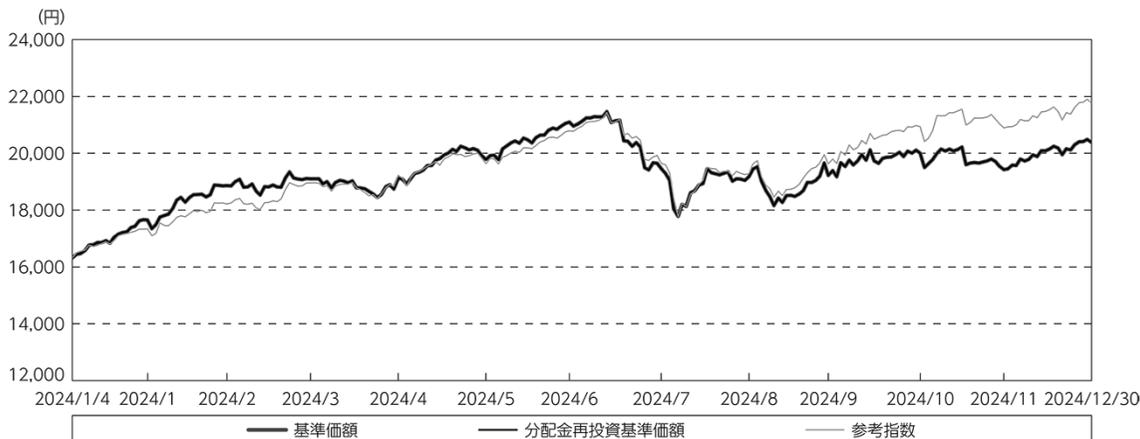
(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【運用経過】

基準価額は、前期末の16,321円から第5期末は20,383円となり24.9%上昇しました。

期中の基準価額の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

・プラス要因

パフォーマンスに寄与した主な銘柄は、台湾の世界最大の半導体受託製造企業の台湾セミコンダクター、米国の大手製薬会社で、糖尿病・肥満症治療薬等に強みを持つイーライリリー、そして堅調な業績を上げている米国の世界大手ソフトウェア企業のマイクロソフトでした。台湾セミコンダクターは、主要AIチップメーカーであるNVIDIAやブロードコムを顧客に持っていることから一貫して予想を上回る業績を発表し、ガイダンスも上方修正しました。最先端チップの製造をほぼ独占しており、この構造的な強さが市場に認められるようになったとみています。イーライリリーは、主力薬「マンジェロ」及び「ゼップバウンド」が好調で業績を伸ばしました。同社は、顧客の在庫調整や供給力の関係で今後も短期的な変動はあるものと想定されますが、成長領域である糖尿病・肥満治療分野で長期的に高い競争力を有しているとみています。マイクロソフトは、生産性・業務プロセス部門、クラウド部門等が好業績を上げたことに加え、生成AIへの投資、機能強化が評価され大きく株価が上昇しました。

・マイナス要因

パフォーマンスにマイナスの影響となった主な銘柄は、フランスの大手化粧品メーカーのロレアル、米国の世界的なスポーツブランドナイキ、スイスの素材メーカーのシーカでした。ロレアルは特に中国における成長の鈍化や消費者心理の悪化から影響を受けました。過去24か月、最終市場の需要の軟化を予測しポジションを削減してきましたが、同社は長期的にはパフォーマンスに貢献してきました。そして現在でも高い競争力があるものと判断しています。ナイキは、複数回予想を下回る業績を発表し、最終的にはCEOの退任に至ったことから株価が下落しました。当初は、製品構成と販売チャネルの斬新的なシフトによる利益率の改善と、強力なイノベーションの継続を前提として同社の長期的な成長を予測していましたが、コムジエストが想定していた可視性、クオリティが無いと判断し全売却を実施しました。

投資環境

2024年は、予想されていた景気後退を回避し、インフレ圧力は緩和へと向かいました。そのため多くの先進国で金融緩和の期待が高まり上半期はグロース株が強い相場環境でした。地政学的な面では、世界人口の半数を占める国が選挙を実施する選挙イヤーで、先進国の一部では解散総選挙となり政情の不安定化が進みました。また中東情勢の緊張や米中関係の悪化が市場の変動を引き起こしました。米国ではトランプ前大統領が再選を果たし、次期大統領となったことから金融や資本財・サービスといったシクリカルなセクターが恩恵を受けるとみられ市場の上昇をけん引しました。テーマとしてはAIとテクノロジーが注目を集め、AIに事業エクスパーチャーを持つ企業が市場をけん引しました。

運用方針・ポートフォリオについて

〈当ファンド〉

主要投資対象である「コムジエスト世界株式 マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

〈コムジエスト世界株式 マザーファンド〉

- ・約款の投資方針通り、国内及び新興国を含む世界中の企業が発行する上場株式等に投資を行いました。
- ・銘柄につきましては、コムジエストの投資アプローチに沿って長期的に利益成長が可能だと考えられるクオリティグロース企業を選別し、妥当割安な機会をとらえて投資しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標基準となるベンチマークは設けておりません。

参考指数はMSCIオール・カンントリー・ワールド指数（税引き後配当再投資・USDベース）を弊社が円換算したものです。

参考指数との差異に関して

ポートフォリオに組入れられている企業は概ね2桁成長と堅調な業績を上げ、株価も大きく上昇しましたが、参考指数はこれを上回る上昇を見せました。これはコムジエストの投資哲学では投資が難しい米国の金融が大きく上昇したことや、企業のクオリティの観点（ガバナンスや可視性）から投資していない米国のコミュニケーションサービス、一般消費財・サービス企業が大きく上昇したこと、そしてNVIDIA、アップルの非保有が相対パフォーマンスに大きなマイナス要因となりました。

分配金について

当期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案した結果、分配を行わないことが今後の安定的な運用につながると判断し、無分配とする方針を決めました。なお、収益分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第5期
	2024年1月5日～ 2024年12月30日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	10,383

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

〈当ファンド〉

主要投資対象である「コムジエスト世界株式 マザーファンド」の受益証券の組み入れを高位に維持し、基準価額の上昇に努めます。

〈コムジエスト世界株式 マザーファンド〉

どのような市場環境においても、長期的に高い利益成長が期待できるクオリティグロース企業に選別投資していくというコムジエストの投資方針に変更はありません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 1 月 5 日～2024年12月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	185	0.955	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(120)	(0.618)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(59)	(0.304)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.033)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	6	0.031	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(6)	(0.031)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	6	0.033	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(6)	(0.033)	
(d) そ の 他 費 用	14	0.071	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(10)	(0.051)	・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(1)	(0.006)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(2)	(0.013)	・ その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料、外国株式に関する各種手数料等（ADR手数料や税務代理人費用等）、インド株式におけるキャピタルゲイン課税、信託事務の処理に要するその他の諸経費等
合 計	211	1.090	
期中の平均基準価額は、19,358円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年1月5日～2024年12月30日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
コムジエスト世界株式 マザーファンド	2,004,082 千口	3,710,298 千円	202,146 千口	364,470 千円

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年1月5日～2024年12月30日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	コムジエスト世界株式 マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	7,162,267千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,546,430千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月5日～2024年12月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年1月5日～2024年12月30日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年1月5日～2024年12月30日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年12月30日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
コムジエスト世界株式 マザーファンド	3,491,788	5,293,723	10,491,631

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年12月30日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コムジエスト世界株式 マザーファンド	10,491,631	99.5
コール・ローン等、その他	55,209	0.5
投資信託財産総額	10,546,840	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) コムジエスト世界株式 マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(9,884,343千円)の投資信託財産総額(10,491,808千円)に対する比率は94.2%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オフショア人民元=21.6622円	1 米ドル=158.18円	1 ユーロ=164.92円	1 ボンド=199.02円
1 スイスフラン=175.35円	1 香港ドル=20.38円	1 インディアンルピー=1.86円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月30日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	10,546,840,569	
コール・ローン等	55,208,875	
コムジエスト世界株式 マザーファンド(評価額)	10,491,631,528	
未収利息	166	
(B) 負債	45,955,900	
未払信託報酬	45,680,900	
その他未払費用	275,000	
(C) 純資産総額(A－B)	10,500,884,669	
元本	5,151,773,912	
次期繰越損益金	5,349,110,757	
(D) 受益権総口数	5,151,773,912口	
1万口当たり基準価額(C/D)	20,383円	

(注) 当ファンドの期首元本額は3,359,285,678円、期中追加設定元本額は1,941,425,814円、期中一部解約元本額は148,937,580円です。

(注) また、1口当たり純資産額は2.0383円です。

○損益の状況 (2024年1月5日～2024年12月30日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	13,692	
受取利息	14,651	
支払利息	△ 959	
(B) 有価証券売買損益	1,645,200,020	
売買益	1,663,451,444	
売買損	△ 18,251,424	
(C) 信託報酬等	△ 82,521,731	
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,562,691,981	
(E) 前期繰越損益金	1,188,577,245	
(F) 追加信託差損益金	2,597,841,531	
(配当等相当額)	(1,798,287,366)	
(売買損益相当額)	(799,554,165)	
(G) 計(D+E+F)	5,349,110,757	
(H) 収益分配金	0	
次期繰越損益金(G+H)	5,349,110,757	
追加信託差損益金	2,597,841,531	
(配当等相当額)	(1,801,799,875)	
(売買損益相当額)	(796,041,656)	
分配準備積立金	2,751,269,226	

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(82,109,821円)、費用控除後の有価証券等損益額(1,480,582,160円)、信託約款に規定する収益調整金(2,597,841,531円)および分配準備積立金(1,188,577,245円)より分配対象収益は5,349,110,757円(10,000口当たり10,383円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当ファンドが主要投資対象としております、コムジエスト世界株式 マザーファンドは、世界中の企業が発行する株式等の運用指図権限をComgest SAに委託しております。その費用として、委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額より、運用権限委託契約に定められた報酬額を支払っております。

コムジエスト世界株式 マザーファンド (親投資信託)

運用報告書 《第5期》

決算日：2024年12月30日

(作成対象期間2024年1月5日～2024年12月30日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	株式投資信託 追加型投信／内外／株式／(親投資信託)
信託期間	無期限
投資対象	わが国および新興国を含む世界中の企業が発行する上場株式等を主要投資対象とします。
運用方針	主としてわが国および新興国を含む世界中の企業が発行する上場株式等を中心に投資を行うことにより、この投資信託にかかる信託財産(以下「信託財産」といいます。)の長期的な成長を図ることを目的として、運用を行います。
投資制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、投資信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	純資産額
	騰落	中率	騰落	中率		
(設定日)	円	%		%	%	百万円
2020年2月13日	10,000	—	10,000	—	—	100
1期(2020年12月30日)	10,720	7.2	10,585	5.8	95.8	4,104
2期(2021年12月30日)	13,225	23.4	14,044	32.7	97.1	6,605
3期(2022年12月30日)	11,708	△11.5	13,244	△5.7	96.9	3,848
4期(2024年1月4日)	15,701	34.1	17,138	29.4	97.9	5,482
5期(2024年12月30日)	19,819	26.2	22,867	33.4	97.2	10,491

(注) 当ファンドにベンチマークはありません。

(注) 参考指数は、MSCIオール・カン트리・ワールド指数(税引き後配当再投資・USDベース)を円換算して使用。参考指数は設定日前日を10,000として指数化しています。指数は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の終値を採用しています。(以下同じ)

(注) MSCIオール・カン트리・ワールド指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。同社は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。(以下同じ)

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 純資産総額は単位未満切り捨て。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率
	騰落	率	騰落	率	
(期首)	円	%		%	%
2024年1月4日	15,701	—	17,138	—	97.9
1月末	17,002	8.3	18,210	6.3	99.0
2月末	18,184	15.8	19,132	11.6	96.8
3月末	18,429	17.4	19,904	16.1	98.0
4月末	18,475	17.7	20,190	17.8	98.3
5月末	19,131	21.8	20,627	20.4	96.7
6月末	20,413	30.0	21,839	27.4	98.5
7月末	18,848	20.0	20,630	20.4	96.4
8月末	18,587	18.4	20,257	18.2	97.4
9月末	18,644	18.7	20,614	20.3	97.9
10月末	19,421	23.7	21,993	28.3	95.5
11月末	18,871	20.2	21,943	28.0	98.1
(期末)					
2024年12月30日	19,819	26.2	22,867	33.4	97.2

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドにベンチマークはありません。

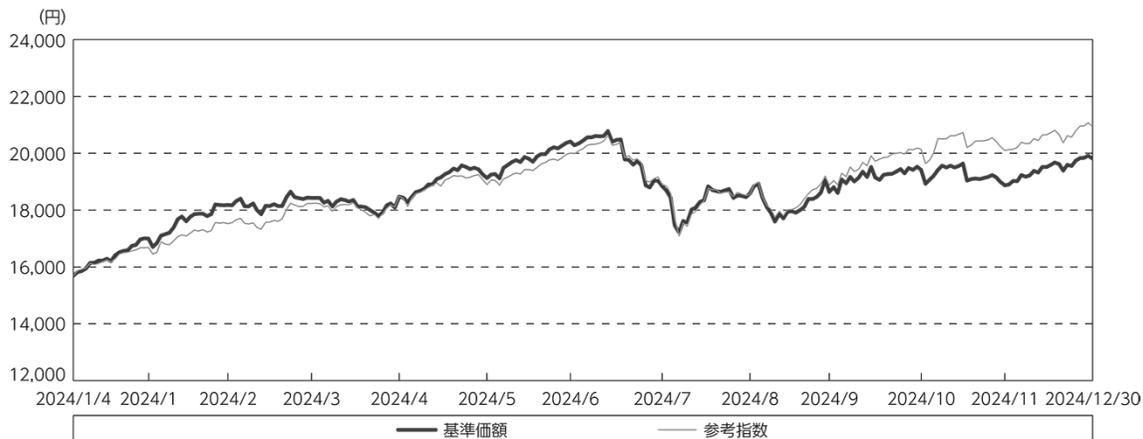
(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【運用経過】

基準価額は、前期末の15,701円から第5期末は19,819円となり26.2%上昇しました。

期中の基準価額の推移



(注) 参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

・プラス要因

パフォーマンスに寄与した主な銘柄は、台湾の世界最大の半導体受託製造企業の台湾セミコンダクター、米国の大手製薬会社で、糖尿病・肥満症治療薬等に強みを持つイーライリリー、そして堅調な業績を上げている米国の世界大手ソフトウェア企業のマイクロソフトでした。台湾セミコンダクターは、主要AIチップメーカーであるNVIDIAやブロードコムを顧客に持っていることから一貫して予想を上回る業績を発表し、ガイダンスも上方修正しました。最先端チップの製造をほぼ独占しており、この構造的な強さが市場に認められるようになったとみています。イーライリリーは、主力薬「マンジェロ」及び「ゼップバウンド」が好調で業績を伸ばしました。同社は、顧客の在庫調整や供給力の関係で今後も短期的な変動はあるものと想定されますが、成長領域である糖尿病・肥満治療分野で長期的に高い競争力を有しているとみています。マイクロソフトは、生産性・業務プロセス部門、クラウド部門等が好業績を上げたことに加え、生成AIへの投資、機能強化が評価され大きく株価が上昇しました。

・マイナス要因

パフォーマンスにマイナスの影響となった主な銘柄は、フランスの大手化粧品メーカーのロレアル、米国の世界的なスポーツブランドナイキ、スイスの素材メーカーのシーカでした。ロレアルは特に中国における成長の鈍化や消費者心理の悪化から影響を受けました。過去24か月、最終市場の需要の軟化を予測しポジションを削減してきましたが、同社は長期的にはパフォーマンスに貢献してきました。そして現在でも高い競争力があるものと判断しています。ナイキは、複数回予想を下回る業績を発表し、最終的にはCEOの退任に至ったことから株価が下落しました。当初は、製品構成と販売チャネルの斬新的なシフトによる利益率の改善と、強力なイノベーションの継続を前提として同社の長期的な成長を予測していましたが、コムジエストが想定していた可視性、クオリティが無いと判断し全売却を実施しました。

投資環境

2024年は、予想されていた景気後退を回避し、インフレ圧力は緩和へと向かいました。そのため多くの先進国で金融緩和の期待が高まり上半期はグロス株が強い相場環境でした。地政学的な面では、世界人口の半数を占める国が選挙を実施する選挙イヤーで、先進国の一部では解散総選挙となり政情の不安定化が進みました。また中東情勢の緊張や米中関係の悪化が市場の変動を引き起こしました。米国ではトランプ前大統領が再選を果たし、次期大統領となったことから金融や資本財・サービスといったシクリカルなセクターが恩恵を受けるとみられ市場の上昇をけん引しました。テーマとしてはA Iとテクノロジーが注目を集め、A Iに事業エクスポージャーを持つ企業が市場をけん引しました。

運用方針・ポートフォリオについて

- ・約款の投資方針通り、国内及び新興国を含む世界中の企業が発行する上場株式等に投資を行いました。
- ・銘柄につきましては、コムジエストの投資アプローチに沿って長期的に利益成長が可能だと考えられるクオリティグロス企業を選別し、妥当割安な機会をとらえて投資しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標基準となるベンチマークは設けておりません。

参考指数はMSCIオール・カンントリー・ワールド指数（税引き後配当再投資・USDベース）を弊社が円換算したものです。

参考指数との差異に関して

ポートフォリオに組入れられている企業は概ね2桁成長と堅調な業績を上げ、株価も大きく上昇しましたが、参考指数はこれを上回る上昇を見せました。これはコムジエストの投資哲学では投資が難しい米国の金融が大きく上昇したことや、企業のクオリティの観点（ガバナンスや可視性）から投資していない米国のコミュニケーションサービス、一般消費財・サービス企業が大きく上昇したこと、そしてNVIDIA、アップルの非保有が相対パフォーマンスに大きなマイナス要因となりました。

今後の運用方針

どのような市場環境においても、長期的に高い利益成長が期待できるクオリティグロス企業に選別投資していくというコムジエストの投資方針に変更はありません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 1 月 5 日～2024年12月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 6 (6)	% 0.031 (0.031)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	6 (6)	0.033 (0.033)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	12 (10) (2)	0.064 (0.051) (0.013)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、グローバルな取引主体識別子 (LEI : Legal Entity Identifier) 登録費用、金銭信託手数料、外国株式に関する各種手数料等 (ADR 手数料や 税務代理人費用等)、インド株式におけるキャピタルゲイン課税、信託事務の 処理に要するその他の諸経費等
合 計	24	0.128	
期中の平均基準価額は、18,727円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は 1 万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第 3 位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年1月5日～2024年12月30日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 32	千円 366,721	千株 29	千円 232,915
	アメリカ	百株 863	千米ドル 20,127	百株 188	千米ドル 5,080
外 国	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	フランス	149	4,101	16	831
	オランダ	26	2,271	2	360
	イギリス	242	千ポンド 853	93	千ポンド 364
国	スイス	163	千スイスフラン 2,123	4 (-)	千スイスフラン 241 (8)
	香港	543	千香港ドル 5,641	1,176	千香港ドル 17,743
	インド	132	千インディアンルピー 20,121	570	千インディアンルピー 92,010
	中国オフショア	1,257	千オフショア人民元 3,382	2,182	千オフショア人民元 6,266

(注) 金額は受け渡し代金。単位未満は切り捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年1月5日～2024年12月30日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	7,162,267千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	8,546,430千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.83

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月5日～2024年12月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2024年1月5日～2024年12月30日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年12月30日現在)

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
化学 (30.0%)		千株	千株	千円
信越化学工業	17.5		32.3	171,060
電気機器 (30.7%)				
キーエンス	1		2.7	174,501
精密機器 (39.3%)				
HOYA	6.2		11.3	223,909
サービス業 (1%)				
リクルートホールディングス	19.5		—	—
合 計	株 数 ・ 金 額	44	46	569,471
	銘 柄 数 < 比 率 >	4	3	< 5.4% >

(注) 銘柄欄の()内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

(注) 評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘柄	株数	当期		業種等		
		株数	評価額			
		外貨建金額	邦貨換算金額			
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ELI LILLY & CO	41	45	3,587	567,502	医薬品	
METTLER-TOLEDO INTERNATIONAL	3	—	—	—	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
S&P GLOBAL INC	26	52	2,627	415,606	金融サービス	
NIKE INC -CL B	68	—	—	—	耐久消費財・アパレル	
JOHNSON & JOHNSON	88	178	2,583	408,586	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
VISA INC-CLASS A SHARES	43	98	3,149	498,209	ファイナンシャル・サービス	
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	136	230	4,649	735,408	半導体・半導体製造装置	
ZOETIS CL A ORD	28	106	1,750	276,871	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
ACCENTURE PLC-CL A	15	50	1,803	285,252	ソフトウェア・サービス	
ALPHABET INC-CL A	66	118	2,283	361,132	メディア・娯楽	
LINDE PLC	43	68	2,876	455,034	素材	
INTUIT INC	26	38	2,487	393,430	ソフトウェア・サービス	
COSTCO WHOLESALE CORP	13	13	1,271	201,112	生活必需品流通・小売り	
IDEXX LABORATORIES ORD	—	15	650	102,847	ヘルスケア機器・サービス	
ANALOG DEVICES INC	55	72	1,566	247,712	半導体・半導体製造装置	
AMAZON.COM INC	52	93	2,087	330,143	一般消費財・サービス流通・小売り	
VERISK ANALYTICS INC	44	64	1,775	280,856	商業・専門サービス	
MICROSOFT CORP	71	119	5,125	810,745	ソフトウェア・サービス	
COPART ORD	—	137	805	127,370	商業・専門サービス	
小計	株数・金額	828	1,503	41,078	6,497,823	
	銘柄数<比率>	17	17	—	<61.9%>	
(ユーロ…フランス)				千ユーロ		
ATR LIQUIDE	—	55	866	142,901	素材	
L'OREAL	31	48	1,660	273,848	家庭用品・パーソナル用品	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	16	22	1,452	239,520	耐久消費財・アパレル	
ESSILORLUXOTTICA	70	124	2,917	481,139	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額	117	251	6,896	1,137,410	
	銘柄数<比率>	3	4	—	<10.8%>	
(ユーロ…オランダ)						
ASML HOLDING NV	26	49	3,360	554,150	半導体・半導体製造装置	
ADYEN NV	5	6	978	161,345	ファイナンシャル・サービス	
小計	株数・金額	32	55	4,338	715,496	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<6.8%>	
ユーロ計	株数・金額	150	306	11,235	1,852,906	
	銘柄数<比率>	5	6	—	<17.7%>	
(イギリス)				千ポンド		
EXPERIAN PLC	328	478	1,656	329,597	商業・専門サービス	
小計	株数・金額	328	478	1,656	329,597	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<3.1%>	
(スイス)				千スイスフラン		
ALCON INC	157	288	2,228	390,692	ヘルスケア機器・サービス	
LONZA GROUP AG-REG	12	19	1,065	186,789	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SIKA AG-REG	26	47	1,034	181,434	素材	
小計	株数・金額	197	356	4,328	758,916	
	銘柄数<比率>	3	3	—	<7.2%>	
(香港)				千香港ドル		
ATA GROUP LTD	756	716	4,031	82,153	保険	
NETEASE INC	481	—	—	—	メディア・娯楽	

銘柄	株数	当期		業種等	
		株数	評価額		
(香港) TENCENT HOLDINGS LTD	百株 112	百株 —	千香港ドル —	千円 —	メディア・娯楽
小計	株数・金額 1,349	株数・金額 716	評価額 4,031	評価額 82,153	
	銘柄数<比率> 3			<0.8%>	
(インド) HDFC BANK LIMITED	437	—	千インドアンルピー —	—	銀行
小計	株数・金額 437	株数・金額 —	評価額 —	評価額 —	
	銘柄数<比率> 1			<—%>	
(中国オフショア) INNER MONGOLIA YILI INDUSTRIAL GROUP CO.	2,521	1,596	千オフショア人民元 4,814	104,284	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 2,521	株数・金額 1,596	評価額 4,814	評価額 104,284	
	銘柄数<比率> 1	1	—	<1.0%>	
合計	株数・金額 5,812	株数・金額 4,957	評価額 —	評価額 9,625,682	
	銘柄数<比率> 31	29	—	<91.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年12月30日現在)

項目	当期	
	評価額	比率
株式	千円 10,195,154	% 97.2
コール・ローン等、その他	296,654	2.8
投資信託財産総額	10,491,808	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産 (9,884,343千円) の投資信託財産総額 (10,491,808千円) に対する比率は94.2%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 オフショア人民元=21.6622円	1 米ドル=158.18円	1 ユーロ=164.92円	1 ポンド=199.02円
1 スイスフラン=175.35円	1 香港ドル=20.38円	1 インドアンルピー=1.86円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月30日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	10,491,808,779
コール・ローン等	292,365,123
株式(評価額)	10,195,154,213
未収配当金	4,289,329
未収利息	114
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A-B)	10,491,808,779
元本	5,293,723,966
次期繰越損益金	5,198,084,813
(D) 受益権総口数	5,293,723,966口
1万口当たり基準価額(C/D)	19,819円

(注) 当親ファンドの期首元本額は3,491,788,630円、期中追加設定元本額は2,004,082,127円、期中一部解約元本額は202,146,791円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

(注) また、1口当たり純資産額は1.9819円です。

元本の内訳

コムジエスト世界株式ファンド(適格機関投資家限定)

5,293,723,966円

○損益の状況 (2024年1月5日～2024年12月30日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	95,004,299
受取配当金	86,494,372
受取利息	8,225,574
その他収益金	300,468
支払利息	△ 16,115
(B) 有価証券売買損益	1,574,382,899
売買益	1,932,902,413
売買損	△ 358,519,514
(C) 保管費用等	△ 5,727,673
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,663,659,525
(E) 前期繰越損益金	1,990,532,415
(F) 追加信託差損益金	1,706,216,082
(G) 解約差損益金	△ 162,323,209
(H) 計(D+E+F+G)	5,198,084,813
次期繰越損益金(H)	5,198,084,813

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90

(適格機関投資家限定)
追加型投信／海外／株式

運用報告書【全体版】 《第7期》

決算日：2024年12月30日

(作成対象期間2024年1月5日～2024年12月30日)

受益者の皆さまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「コムジェスト・ヨーロッパ・ファンド90」(適格機関投資家限定)は、2024年12月30日に第7期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

【当ファンドの仕組み】

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
投資対象	ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。	
運用方針	ベビーファンド	➢コムジェスト・エス・エー社に外貨建資産の運用指図権限を委託しているマザーファンド受益証券への投資を通してこの投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、運用を行います。 ➢親投資信託の受益証券への組入比率は原則として高位を維持します。
	マザーファンド	➢主としてヨーロッパの企業が発行する株式等を中心に投資を行うことにより、この投資信託にかかる信託財産の中長期的な成長を図ることを目的として、運用を行います。 ➢原則として為替ヘッジは行いません。
主な組入制限	ベビーファンド	➢株式、外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ➢同一銘柄の株式への実質投資割合は、原則として投資信託財産の純資産総額の10%以内とします。
	マザーファンド	➢株式、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ➢同一銘柄の株式への投資割合は、原則として投資信託財産の純資産総額の10%以内とします。
分配方針	➢分配対象範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当・利子等収益と売買益等の全額とします。 ➢分配原資が少額の場合には、分配を行わないこともあります。	

コムジェスト・アセットマネジメント株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-8-2

HPアドレス：<http://www.comgest.co.jp/>

【当運用報告書に関するお問合せ先】

マーケティング部 TEL 03-4588-3640

受付時間 営業日の午前9時～午後5時

土日・祝日等は除く

当運用報告書は郵送又はEメールにて送付いたします。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	純資産額			
	(分配落)	税分	み配金	期騰落	中率					
	円		円		%	%	百万円			
3期(2020年12月30日)	13,619		0		15.9	10,453	△ 0.2	95.6	2,075	
4期(2021年12月30日)	18,659		0		37.0	13,368		27.9	95.7	2,324
5期(2022年12月30日)	16,319		0		△12.5	13,276		△ 0.7	94.0	2,153
6期(2024年1月4日)	21,376		0		31.0	16,654		25.4	96.7	2,748
7期(2024年12月30日)	23,326		0		9.1	19,202		15.3	96.6	3,164

(注) 当ファンドにベンチマークはありません。

(注) 参考指数はMSCIヨーロッパ指数(税引き後配当再投資・EURベース)を円換算して使用。参考指数は設定日前日を10,000として指数化しています。指数は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の終値を採用しています。(以下同じ)

(注) MSCIヨーロッパ指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。同社は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。(以下同じ)

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 純資産総額は単位未満切り捨て。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率
	騰落率	騰落率	騰落率	騰落率	
(期首) 2024年1月4日	円	%		%	%
	21,376	—	16,654	—	96.7
1月末	23,134	8.2	17,441	4.7	97.6
2月末	25,095	17.4	18,140	8.9	96.0
3月末	25,605	19.8	18,856	13.2	95.6
4月末	25,163	17.7	19,364	16.3	94.9
5月末	25,524	19.4	20,000	20.1	97.7
6月末	26,164	22.4	20,214	21.4	97.9
7月末	24,380	14.1	19,363	16.3	97.7
8月末	24,399	14.1	19,289	15.8	96.7
9月末	24,251	13.4	19,280	15.8	96.7
10月末	23,963	12.1	19,551	17.4	97.6
11月末	22,544	5.5	18,535	11.3	97.6
(期末) 2024年12月30日	23,326	9.1	19,202	15.3	96.6

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドにベンチマークはありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

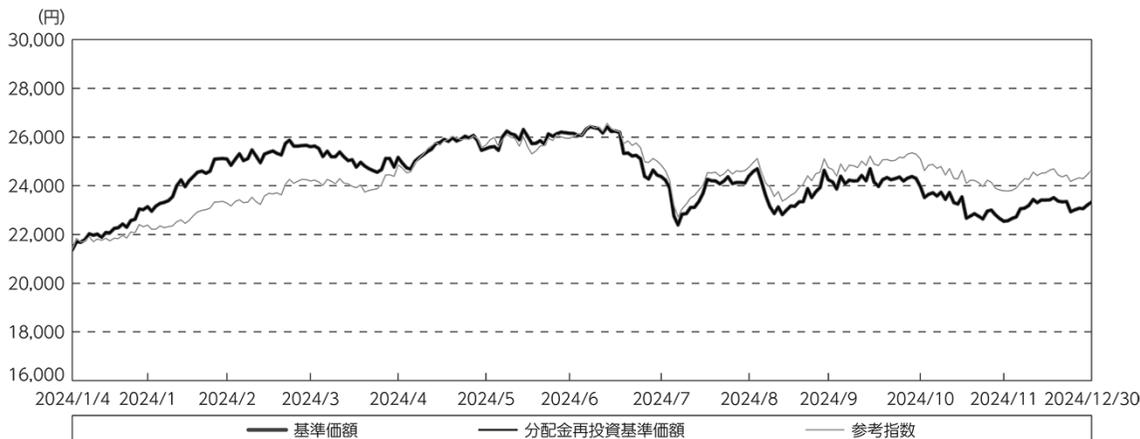
(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【運用経過】

基準価額は、前期末の21,376円から第7期末は23,326円となり9.1%上昇しました。

期中の基準価額の推移



(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

・プラス要因

パフォーマンス寄与トップは、長期保有しているコア銘柄の1社で、メガネレンズとフレームで世界トップシェアを誇るエシロールルックスオティカ(フランス)でした。同社は、長期的な成長戦略を着実に実行し成長を継続したことに加え、Facebookを運営する米メタ社との提携により、スマートグラス開発を進めていることが評価されました。プラス寄与2位は2023年に続き、半導体製造に欠かすことのできない世界最先端のEUV露光装置を手がけるASMLホールディングス(オランダ)でした。次いで、寄与したのは世界的なバイオ医薬品の受託製造・研究を手がけるロンザ・グループ(スイス)でした。同社は、2023年、コロナ特需の剝落により株価が下落しましたが、課題であった生産能力拡充に成功したことが評価されました。

・マイナス要因

マイナス寄与上位は、イタリアの大手プレミアム酒類メーカーでカンパリ、アペロール等、50以上のプレミアムリキュールブランドを有し、販売高世界6位のダヴィデ・カンパリ・ミラノ(イタリア)、カールツァイス・メディテック(ドイツ)、ロレアル(フランス)などでした。

ダヴィデ・カンパリ・ミラノは、新株発行による資金調達の記事が悪材料視され、軟調となりました。調達の目的は、米蒸留酒大手ビームサントリー(サントリーホールディングス傘下)のコニャック・ブランド「クルボアジェ」の買収資金の確保にあります。株式の発行は何よりもまずEPS(一株利益)の希薄化につながります。しかし、コムジエストとしては、短期的に希薄化が生じることは認識しつつも、長期的な事業機会

の広がりを考えれば、クルボアジェ買収はメリットの大きい選択であると考えます。

カールツァイス・メディテックは、2024年度（2023年10月～2024年9月）の業績目標を下方修正したことが悪材料視され、株価が弱含みました。中国の景気悪化に伴う屈折矯正手術用製品事業の低迷に加えて、コスト超過の問題もあるものの、同社は、今なお高い競争優位性を備えているものとコムジエストでは考えています。

ロREALは、同社経営陣が、中国市場の軟化を理由に、年初時点で+5%としていたグローバル美容市場の2024年成長見通しを+4.5～5%に引き下げたことが株価下落の背景にあります。しかし、同社は、依然として市場シェア拡大への意欲を失っていません。当社の分析では、同社には中国以外にもいくつかの成長ドライバーがあるとみています。

投資環境

2024年、欧州株式市場の大半が上昇しましたが、地政学的な不確実性が継続し、また、重要な選挙が行われ、政権の二極化が進みました。そして、欧州経済はGDP（国内総生産）や企業業績から見ても低調でした。株式市場の上昇を主にけん引したのは、金融、資本財・サービス、情報技術セクター等となり、エネルギーセクターは下落しました。スタイルとしては、バリュー株がグロース株やクオリティ株をアウトパフォームする市場環境でした。

運用方針・ポートフォリオについて

〈当ファンド〉

主要投資対象である「ニッポンコムジエスト・ヨーロッパ マザーファンド」の受益証券を高位に組み入れました。

〈ニッポンコムジエスト・ヨーロッパ マザーファンド〉

- ・約款の投資方針通り、ヨーロッパ諸国の企業が発行する株式を中心に投資を行いました。
- ・銘柄につきましては、コムジエストの投資アプローチに沿って長期的に利益成長が可能だと考えられるクオリティグロース企業を選別し、妥当割安な機会をとらえて投資しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標基準となるベンチマークは設けておりません。

参考指数はMSCIヨーロッパ指数（税引き後配当再投資・EURベース）を弊社が円換算したものです。

参考指数との差異に関して

市場をけん引した金融セクターへの投資比率が相対的に少なかったこと、組入比率が高い生活必需品企業の株価が下落したことや、ヘルスケア企業の株価が低調であったことが主なマイナス要因となりました。長期的な競争力や成長性、ファンダメンタルズに関わらず、クオリティグロース企業が評価されなかったことに加え、業績の低迷とCEOの退任で大きく下落したスピリッツを世界展開するダヴィデ・カンパリ（イタリア）、業績下方修正により株価が下落した眼科領域に強みを持つ医療機器メーカーのカールツァイスメディテック（ドイツ）などもパフォーマンスの足を引っ張る結果となりました。

分配金について

当期の収益分配金については、基準価額水準等を勘案した結果、分配を行わないことが今後の安定的な運用につながると判断し、無分配とする方針を決めました。なお、収益分配に充てずに信託財産に留保した収益につきましては、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第7期
	2024年1月5日～ 2024年12月30日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	13,326

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

〈当ファンド〉

主要投資対象である「ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド」の受益証券の組み入れを高位に維持し、基準価額の上昇に努めます。

〈ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド〉

どのような市場環境においても、長期的に高い利益成長ができるクオリティグロース企業に選別投資していくというコムジェストの投資方針に変更はありません。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年 1 月 5 日～2024年12月30日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	240	0.976	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(152)	(0.618)	委託した資金の運用の対価
（ 販 売 会 社 ）	(75)	(0.304)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(13)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	3	0.014	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（ 株 式 ）	(3)	(0.014)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	13	0.053	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（ 株 式 ）	(13)	(0.053)	
(d) そ の 他 費 用	13	0.051	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(8)	(0.034)	・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	(4)	(0.016)	・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.001)	・ その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等
合 計	269	1.094	
期中の平均基準価額は、24,565円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものです。

(注) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入しています。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年1月5日～2024年12月30日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
ニッポンコムジエスト・ヨーロッパ マザーファンド	千口 103,264	千円 649,210	千口 81,286	千円 491,560

(注) 単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2024年1月5日～2024年12月30日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	ニッポンコムジエスト・ヨーロッパ マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	39,381,490千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	87,012,901千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.45

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年1月5日～2024年12月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

(2024年1月5日～2024年12月30日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2024年1月5日～2024年12月30日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2024年12月30日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド	513,959	535,937	3,161,498

(注) 口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年12月30日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド	3,161,498	99.4
コール・ローン等、その他	19,657	0.6
投資信託財産総額	3,181,155	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンドにおいて、当期末における外貨建て純資産(88,525,311千円)の投資信託財産総額(88,622,229千円)に対する比率は99.9%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=158.18円	1ユーロ=164.92円	1ポンド=199.02円	1スイスフラン=175.35円
1スウェーデンクローナ=14.39円	1デンマーククローネ=22.11円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月30日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,181,155,631
コール・ローン等	19,657,417
ニッポンコムジェスト・ヨーロッパマザーファンド(評価額)	3,161,498,155
未収利息	59
(B) 負債	16,804,472
未払信託報酬	16,529,472
その他未払費用	275,000
(C) 純資産総額(A－B)	3,164,351,159
元本	1,356,550,142
次期繰越損益金	1,807,801,017
(D) 受益権総口数	1,356,550,142口
1万口当たり基準価額(C/D)	23,326円

(注) 当ファンドの期首元本額は1,285,924,570円、期中追加設定元本額は260,653,699円、期中一部解約元本額は190,028,127円です。

(注) また、1口当たり純資産額は2,3326円です。

○損益の状況 (2024年1月5日～2024年12月30日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	5,138
受取利息	5,588
支払利息	△ 450
(B) 有価証券売買損益	217,648,689
売買益	254,861,251
売買損	△ 37,212,562
(C) 信託報酬等	△ 33,868,772
(D) 当期損益金(A+B+C)	183,785,055
(E) 前期繰越損益金	954,556,620
(F) 追加信託差損益金	669,459,342
(配当等相当額)	(524,769,342)
(売買損益相当額)	(144,690,000)
(G) 計(D+E+F)	1,807,801,017
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	1,807,801,017
追加信託差損益金	669,459,342
(配当等相当額)	(526,317,975)
(売買損益相当額)	(143,141,367)
分配準備積立金	1,138,341,675

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 計算期間末における費用控除後の配当等収益(27,500,088円)、費用控除後の有価証券等損益額(156,284,967円)、信託約款に規定する収益調整金(669,459,342円)および分配準備積立金(954,556,620円)より分配対象収益は1,807,801,017円(10,000口当たり13,326円)ですが、当期に分配した金額はありません。

(注) 当ファンドが主要投資対象としております、ニッポンコムジェスト・ヨーロッパマザーファンドは、外貨建資産の運用の指図権限をComgest SAに委託しております。その費用として、委託者報酬のうち、販売会社へ支払う手数料を除いた額より、運用権限委託契約に定められた報酬額を支払っております。

ニッポンコムジェスト・ヨーロッパ マザーファンド (親投資信託)

運用報告書 《第17期》

決算日：2024年12月25日

(作成対象期間2023年12月26日～2024年12月25日)

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	株式投資信託 追加型投信／海外／株式 (親投資信託)
信託期間	無期限
投資対象	ヨーロッパの企業が発行する株式等を主要投資対象とします。
運用方針	主としてヨーロッパの企業が発行する株式等を中心に投資を行うことにより、この投資信託にかかる信託財産 (以下「信託財産」といいます。) の中長期的な成長を図ることを目的として、運用を行います。
投資制限	株式への投資割合には、制限を設けません。 同一銘柄の株式への投資割合は、原則として投資信託財産の純資産総額の10%以内とします。 外貨建資産への投資割合に制限は設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		参考指数		株式組入比率	純資産額
	円	騰落率	MSCI E.U.R.	騰落率		
13期(2020年12月25日)	32,413	15.9	13,433	△ 1.0	95.3	36,908
14期(2021年12月27日)	44,923	38.6	17,232	28.3	95.6	57,919
15期(2022年12月26日)	39,612	△11.8	17,175	△ 0.3	93.3	56,333
16期(2023年12月25日)	54,830	38.4	21,967	27.9	96.2	79,488
17期(2024年12月25日)	58,348	6.4	24,891	13.3	96.6	87,728

(注) 当ファンドにベンチマークはありません。

(注) 参考指数はMSCIヨーロッパ指数(税引き後配当再投資・EURベース)を円換算して使用。参考指数は設定日前日を10,000として指数化しています。指数は、基準価額への反映を考慮して、前営業日の終値を採用しています。(以下同じ)

(注) MSCIヨーロッパ指数に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。同社は、同指数の内容を変える権利および公表を停止する権利を有しています。(以下同じ)

(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 純資産総額は単位未満切り捨て。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率
	円	騰落率	MSCI E.U.R.	騰落率	
(期首) 2023年12月25日	54,830	—	21,967	—	96.2
12月末	55,053	0.4	22,099	0.6	96.3
2024年1月末	57,920	5.6	22,911	4.3	97.6
2月末	62,878	14.7	23,829	8.5	96.0
3月末	64,207	17.1	24,769	12.8	95.5
4月末	63,242	15.3	25,436	15.8	95.0
5月末	64,174	17.0	26,271	19.6	97.7
6月末	65,835	20.1	26,553	20.9	98.0
7月末	61,400	12.0	25,435	15.8	97.7
8月末	61,497	12.2	25,338	15.3	96.8
9月末	61,175	11.6	25,326	15.3	96.7
10月末	60,500	10.3	25,682	16.9	97.7
11月末	56,960	3.9	24,347	10.8	97.7
(期末) 2024年12月25日	58,348	6.4	24,891	13.3	96.6

(注) 騰落率は期首比です。

(注) 当ファンドにベンチマークはありません。

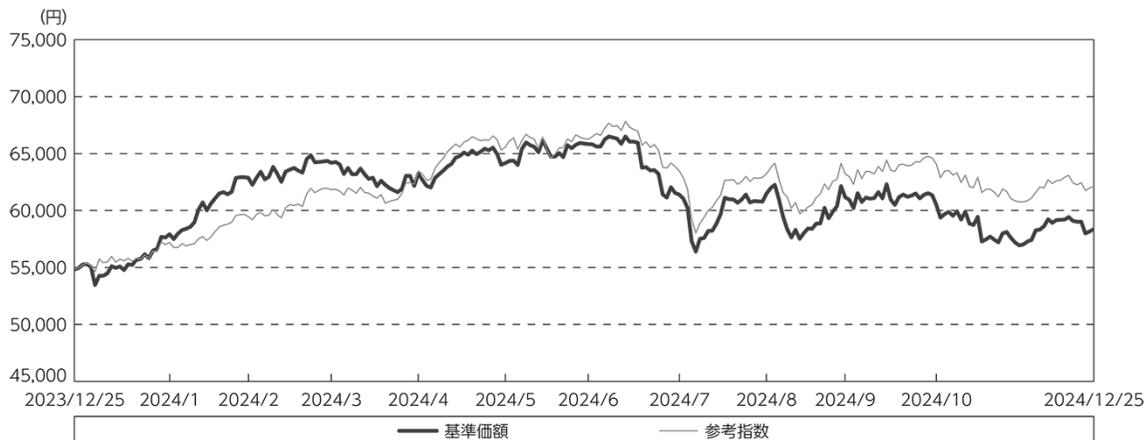
(注) 株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

【運用経過】

基準価額は、前期末の54,830円から第17期末は58,348円となり6.4%上昇しました。

期中の基準価額の推移



(注) 参考指数は、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

基準価額の主な変動要因

・プラス要因

パフォーマンス寄与トップは、長期保有しているコア銘柄の1社で、メガネレンズとフレームで世界トップシェアを誇るエシロールルックスオティカ（フランス）でした。同社は、長期的な成長戦略を着実に実行し成長を継続したことに加え、Facebookを運営する米メタ社との提携により、スマートグラス開発を進めていることが評価されました。プラス寄与2位は2023年に続き、半導体製造に欠かすことのできない世界最先端のEUV露光装置を手がけるASMLホールディングス（オランダ）でした。次いで、寄与したのは世界的なバイオ医薬品の受託製造・研究を手がけるロンザ・グループ（スイス）でした。同社は、2023年、コロナ特需の剝落により株価が下落しましたが、課題であった生産能力拡充に成功したことが評価されました。

・マイナス要因

マイナス寄与上位は、イタリアの大手プレミアム酒類メーカーでカンパリ、アペロール等、50以上のプレミアムリキュールブランドを有し、販売高世界6位のダヴィデ・カンパリ・ミラノ（イタリア）、カールツァイス・メディテック（ドイツ）、の欧州最大級のソフトウェア開発企業のダツソーシステムズ（フランス）などでした。

ダヴィデ・カンパリ・ミラノは、新株発行による資金調達報道が悪材料視され、軟調となりました。調達の目的は、米蒸留酒大手ビームサントリー（サントリーホールディングス傘下）のコニャック・ブランド「クルボアジェ」の買収資金の確保にあります。株式の発行は何よりもまずEPS（一株利益）の希薄化につながります。しかし、コムジエストとしては、短期的に希薄化が生じることは認識しつつも、長期的な事業機会の広がりを考えれば、クルボアジェ買収はメリットの大きい選択であると考えます。

カールツァイス・メディテックは、2024年度（2023年10月～2024年9月）の業績目標を下方修正したことが

悪材料視され、株価が弱含みました。中国の景気悪化に伴い屈折矯正手術用製品事業が低迷しているものの、同社は、今なお高い競争優位性を備えているものとコムジエストでは考えています。

ダッソーシステムズは、2023年通期決算は予想通りの内容となったものの、ライフサイエンス部門の業績低迷が株価を幾分下押す要因となりました。

投資環境

2024年、欧州株式市場の大半が上昇しましたが、地政学的な不確実性が継続し、また、重要な選挙が行われ、政権の二極化が進みました。そして、欧州経済はGDP（国内総生産）や企業業績から見ても低調でした。株式市場の上昇を主にけん引したのは、金融、資本財・サービス、情報技術セクター等となり、エネルギーセクターは下落しました。スタイルとしては、バリュー株がグロース株やクオリティ株をアウトパフォームする市場環境でした。

運用方針・ポートフォリオについて

- ・約款の投資方針通り、ヨーロッパ諸国の企業が発行する株式を中心に投資を行いました。
- ・銘柄につきましては、コムジエストの投資アプローチに沿って長期的に利益成長が可能だと考えられるクオリティグロース企業を選別し、妥当割安な機会をとらえて投資しました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標基準となるベンチマークは設けておりません。

参考指数はMSCIヨーロッパ指数（税引き後配当再投資・EURベース）を弊社が円換算したものです。

参考指数との差異に関して

市場をけん引した金融セクターへの投資比率が相対的に少なかったこと、組入比率が高い生活必需品、ヘルスケアに分類される企業の株価が軟調であったことが主なマイナス要因となりました。長期的な競争力や成長性、ファンダメンタルズに関わらず、クオリティグロース企業が評価されなかったことに加え、業績の低迷とCEOの退任で大きく下落したスピリッツを世界展開するダヴィデ・カンパリ（イタリア）、業績下方修正により株価が下落した眼科領域に強みを持つ医療機器メーカーのカルツァイスメディテック（ドイツ）などもパフォーマンスの足を引っ張る結果となりました。

今後の運用方針

どのような市場環境においても、長期的に高い利益成長ができるクオリティグロース企業に選別投資していくというコムジエストの投資方針に変更はありません。

〇1万口当たりの費用明細

(2023年12月26日～2024年12月25日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 9 (9)	% 0.015 (0.015)	(a) 売買委託手数料=期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	34 (34)	0.055 (0.055)	(b) 有価証券取引税=期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	21 (20) (0)	0.034 (0.033) (0.001)	(c) その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・その他は、グローバルな取引主体識別子 (LEI : Legal Entity Identifier) 登録費用、金銭信託手数料、信託事務の処理に要するその他の諸経費等
合 計	64	0.104	
期中の平均基準価額は、61,236円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年12月26日～2024年12月25日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	アメリカ	百株 162 (1,417)	千米ドル 3,576 (-)	百株 2,276	千米ドル 54,849
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	ドイツ	374	6,966	296	2,291
	イタリア	6,574	7,551	34	1,349
	フランス	4,514 (25)	68,971 (455)	269	9,913
	オランダ	155	6,443	401	11,115
	スペイン	492	2,929	741	2,881
	アイルランド	90	783	-	-
	ポルトガル	228	410	2,148	4,345
	国	イギリス	3,120	千ポンド 13,980	2,850
スイス		334	千スイスフラン 6,623	243 (-)	千スイスフラン 5,130 (176)
スウェーデン		143	千スウェーデンクローナ 4,662	1,155	千スウェーデンクローナ 32,932
デンマーク		1,961	千デンマーククローネ 99,081	592	千デンマーククローネ 49,446

(注) 金額は受け渡し代金。単位未満は切り捨て。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2023年12月26日～2024年12月25日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	39,958,475千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	86,275,118千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2023年12月26日～2024年12月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年12月26日～2024年12月25日)

該当事項はございません。

〇組入資産の明細

(2024年12月25日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円		
ACCENTURE PLC-CL A	721	318	11,502	1,810,299	ソフトウェア・サービス	
ICON PLC	529	464	9,908	1,559,397	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
LINDE PLC	607	—	—	—	素材	
RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR	1,129	1,509	6,679	1,051,239	運輸	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,988	2,292	28,090	4,420,936	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	3	—	< 5.0% >	
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ			
CARL ZEISS MEDITEC AG	780	829	3,848	630,502	ヘルスケア機器・サービス	
NEMETSCHKE SE	1,059	812	7,696	1,260,909	ソフトウェア・サービス	
SAP SE	—	249	5,891	965,067	ソフトウェア・サービス	
ADIDAS AG	418	445	10,460	1,713,611	耐久消費財・アパレル	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,258	2,336	27,897	4,570,091	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	4	—	< 5.2% >	
(ユーロ…イタリア)						
AMPLIFON SPA	2,084	2,216	5,650	925,735	ヘルスケア機器・サービス	
FERRARI NV	387	375	15,336	2,512,489	自動車・自動車部品	
DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	5,151	11,570	6,933	1,135,778	食品・飲料・タバコ	
S-DAVIDE CAMPARI-MILANO NV	2,253	2,253	1,350	221,213	食品・飲料・タバコ	
小 計	株 数 ・ 金 額	9,876	16,416	29,271	4,795,216	
	銘柄 数 < 比 率 >	4	4	—	< 5.5% >	
(ユーロ…フランス)						
HERMES INTERNATIONAL	53	62	14,431	2,364,158	耐久消費財・アパレル	
ATR LIQUIDE	—	1,380	21,309	3,490,958	素材	
L'OREAL	148	345	11,741	1,923,433	家庭用品・パーソナル用品	
LVMH MOET HENNESSY LOUIS VUITTON SE	241	218	13,755	2,253,484	耐久消費財・アパレル	
ESSILORLUXOTTICA	1,280	1,208	28,023	4,590,884	ヘルスケア機器・サービス	
SCHNEIDER ELECTRIC SE	—	1,089	26,131	4,280,820	資本財	
L'OREAL SA-PF	176	176	5,990	981,369	家庭用品・パーソナル用品	
SARTORIUS STEDIM BIOTECH	451	480	8,852	1,450,183	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
DASSAULT SYSTEMES SE	3,700	5,360	17,932	2,937,698	ソフトウェア・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	6,052	10,322	148,168	24,272,991	
	銘柄 数 < 比 率 >	7	9	—	< 27.7% >	
(ユーロ…オランダ)						
HEINEKEN NV	1,566	1,336	9,150	1,499,102	食品・飲料・タバコ	
ASML HOLDING NV	575	552	38,069	6,236,614	半導体・半導体製造装置	
ADYEN NV	91	97	13,956	2,286,419	ファイナンシャル・サービス	
小 計	株 数 ・ 金 額	2,232	1,986	61,177	10,022,136	
	銘柄 数 < 比 率 >	3	3	—	< 11.4% >	
(ユーロ…スペイン)						
AMADEUS IT GROUP SA	1,852	2,173	14,834	2,430,152	消費者サービス	
INDITEX	3,425	2,854	14,132	2,315,231	一般消費財・サービス流通・小売り	
小 計	株 数 ・ 金 額	5,277	5,028	28,967	4,745,384	
	銘柄 数 < 比 率 >	2	2	—	< 5.4% >	

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額	評 価 額	
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(ユーロ…アイルランド) KINGSPAN GROUP PLC	百株 1,423	百株 1,514	千ユーロ 10,602	千円 1,736,852	建設
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	1,423 1	1,514 1	10,602 -	1,736,852 <2.0%>
(ユーロ…ポルトガル) JERONIMO MARTINS	4,863	2,942	5,385	882,250	生活必需品流通・小売り
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4,863 1	2,942 1	5,385 -	882,250 <1.0%>
ユ ー ロ 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	31,985 21	40,549 24	311,469 -	51,024,922 <58.2%>
(イギリス) HALMA PLC	4,530	3,701	千ポンド 10,105	1,995,726	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
LONDON STOCK EXCHANGE GROUP ORD	-	399	4,519	892,415	金融サービス
EXPERIAN PLC	5,542	4,103	14,213	2,806,954	商業・専門サービス
RELX PLC	2,301	4,439	16,058	3,171,183	商業・専門サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	12,373 3	12,643 4	44,897 -	8,866,279 <10.1%>
(スイス) ALCON INC	2,513	2,672	千スイスフラン 20,437	3,573,910	ヘルスケア機器・サービス
CHOCOLADEFABRIKEN LINDT-PC	6	7	7,112	1,243,829	食品・飲料・タバコ
LONZA GROUP AG-REG	220	236	12,590	2,201,647	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
SIKA AG-REG	397	422	9,107	1,592,659	素材
STRAUMANN HOLDING AG-REG	1,395	1,283	14,665	2,564,611	ヘルスケア機器・サービス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4,532 5	4,622 5	63,914 -	11,176,657 <12.7%>
(スウェーデン) ASSA ABLOY B ORD	3,417	2,406	千スウェーデンクローナ 78,605	1,117,772	資本財
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	3,417 1	2,406 1	78,605 -	1,117,772 <1.3%>
(デンマーク) NOVONESIS (NOVOZYMES) B	-	1,682	千デンマーククローネ 68,646	1,507,484	素材
COLOPLAST -B	764	813	64,492	1,416,259	ヘルス・ケア
NOVO NORDISK A/S-B	4,160	3,798	236,477	5,193,052	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
小 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	4,925 2	6,293 3	369,617 -	8,116,796 <9.3%>
合 計	株 数 ・ 金 額 銘柄 数 < 比 率 >	60,222 36	68,807 40	-	84,723,364 <96.6%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注) 株数・評価額の単位未満は切り捨て。一印は組み入れなし。

○投資信託財産の構成

(2024年12月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	84,723,364	96.6
コール・ローン等、その他	3,004,666	3.4
投資信託財産総額	87,728,030	100.0

(注) 金額の単位未満は切り捨て。

(注) 当期末における外貨建て純資産 (87,009,627千円) の投資信託財産総額 (87,728,030千円) に対する比率は99.2%です。

(注) 外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1米ドル=157.38円	1ユーロ=163.82円	1ポンド=197.48円	1スイスフラン=174.87円
1スウェーデンクローナ=14.22円	1デンマーククローネ=21.96円		

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年12月25日現在)

○損益の状況 (2023年12月26日～2024年12月25日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	88,278,030,874
コール・ローン等	2,996,895,601
株式(評価額)	84,723,364,886
未収入金	551,188,907
未収配当金	6,579,319
未収利息	2,161
(B) 負債	550,000,000
未払金	550,000,000
(C) 純資産総額(A-B)	87,728,030,874
元本	15,035,357,399
次期繰越損益金	72,692,673,475
(D) 受益権総口数	15,035,357,399口
1万円当たり基準価額(C/D)	58,348円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	898,968,957
受取配当金	829,563,251
受取利息	69,396,567
その他収益金	51,892
支払利息	△ 42,753
(B) 有価証券売買損益	4,158,761,825
売買益	12,431,849,202
売買損	△ 8,273,087,377
(C) 保管費用等	△ 31,714,870
(D) 当期損益金(A+B+C)	5,026,015,912
(E) 前期繰越損益金	64,991,703,310
(F) 追加信託差損益金	5,126,652,849
(G) 解約差損益金	△ 2,451,698,596
(H) 計(D+E+F+G)	72,692,673,475
次期繰越損益金(H)	72,692,673,475

(注) 当親ファンドの期首元本額は14,497,274,157円、期中追加設定元本額は1,009,977,990円、期中一部解約元本額は471,894,748円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、【元本の内訳】の通りです。

(注) また、1口当たり純資産額は5,8348円です。

元本の内訳

コムジエスト・ヨーロッパ・ファンド80 (適格機関投資家限定)

14,498,947,767円

コムジエスト・ヨーロッパ・ファンド90 (適格機関投資家限定)

536,409,632円

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

スチュワート・インベスターズ・グローバル・エマージング・マーケット・リーダーズ・
ファンド（クラスⅢ・円建て）

当運用報告書作成時点において、開示できる情報はございません。

ティー・ロウ・プライス・ファンズ SICAVーグローバル・インパクト・エクイティ・
ファンド（クラスS、円建て）

当運用報告書作成時点において、開示できる情報はございません。

アライアンス・バーンスタイン SICAV－グローバル・グロース・ポートフォリオ (Fクラス)

(1) 損益計算書および純資産変動計算書 (2024年2月27日～2024年5月31日)

	Global Growth Portfolio (USD) (i)
投資収益	
配当金 (純額)	\$ 4,509
利息	118
スワップ収益	0
有価証券貸付収益 (純額)	0
	4,627
費用	
管理報酬	366
スワップ費用	0
成果報酬	0
管理会社報酬	57
名義書換代行報酬	65
税金	100
専門家報酬	36,659
保管報酬	1,896
販売報酬	0
会計および管理事務代行報酬	5,784
印刷費	1,936
設立費用、組成費用	773
その他	8,690
	56,326
費用の払戻しまたは権利放棄	(55,404)
費用純額	922
純投資収益／(損失)	3,705
実現利益および(損失)	
投資有価証券、為替先渡契約、スワップ、金融先物契約、 オプションおよび通貨	(1,877)
資本源泉税	0
未実現利益および(損失)の変動	
投資有価証券	39,541
金融先物契約	0
為替先渡契約	0
スワップ	0
オプション関連	0
外貨	2
運用実績	41,371
ファンド株式の取引	
増加／(減少)	2,037,095
配当金	(5)
純資産	
期首	0
為替換算調整	0
期末	\$2,078,461

(i) Global Growth Portfolioの財務情報は、2024年2月27日から2024年5月31日までの期間に関するものです。

(2) 投資明細表 (2024年5月31日現在)

	Shares	Value (USD)	Net Assets %
TRANSFERABLE SECURITIES QUOTED ON A STOCK EXCHANGE OR DEALT IN ON ANOTHER REGULATED MARKET			
COMMON STOCKS			
INFORMATION TECHNOLOGY			
ELECTRONIC EQUIPMENT, INSTRUMENTS & COMPONENTS			
Amphenol Corp. - Class A	323	\$ 42,756	2.0%
Keyence Corp.	45	20,284	1.0
		<u>63,040</u>	<u>3.0</u>
IT SERVICES			
Wix.com Ltd.	194	31,253	1.5
SEMICONDUCTORS & SEMICONDUCTOR EQUIPMENT			
Applied Materials, Inc.	183	39,360	1.9
ASML Holding NV	110	105,245	5.1
Infineon Technologies AG	667	26,986	1.3
NVIDIA Corp.	48	52,624	2.5
		<u>224,215</u>	<u>10.8</u>
SOFTWARE			
Adobe, Inc.	69	30,688	1.5
Constellation Software, Inc./Canada	14	38,941	1.9
Intuit, Inc.	25	14,411	0.7
Microsoft Corp.	249	103,367	5.0
Roper Technologies, Inc.	62	33,031	1.6
Salesforce, Inc.	79	18,521	0.9
ServiceNow, Inc.	28	18,394	0.9
		<u>257,353</u>	<u>12.5</u>
TECHNOLOGY HARDWARE, STORAGE & PERIPHERALS			
Apple, Inc.	227	43,641	2.1
		<u>619,502</u>	<u>29.9</u>
FINANCIALS			
BANKS			
HDFC Bank Ltd. (ADR)	382	22,114	1.1
CAPITAL MARKETS			
3i Group PLC	1,373	50,591	2.4
Interactive Brokers Group, Inc. - Class A	292	36,710	1.8
MSCI, Inc.	47	23,273	1.1
S&P Global, Inc.	148	63,271	3.0
		<u>173,845</u>	<u>8.3</u>
FINANCIAL SERVICES			
Visa, Inc. - Class A	267	72,747	3.5
INSURANCE			
AIA Group Ltd. - Class H	2,300	17,865	0.9
Arthur J Gallagher & Co.	210	53,199	2.6
		<u>71,064</u>	<u>3.5</u>
		<u>339,770</u>	<u>16.4</u>
HEALTH CARE			
HEALTH CARE EQUIPMENT & SUPPLIES			
Align Technology, Inc.	126	32,408	1.6
Ambu A/S - Class B	1,419	27,244	1.3
Coloplast A/S - Class B	204	24,537	1.2
Cooper Cos., Inc. (The)	266	25,086	1.2
Edwards Lifesciences Corp.	326	28,326	1.4
Intuitive Surgical, Inc.	71	28,551	1.4
		<u>166,152</u>	<u>8.1</u>
LIFE SCIENCES TOOLS & SERVICES			
Thermo Fisher Scientific, Inc.	56	31,807	1.5
PHARMACEUTICALS			
Novo Nordisk A/S - Class B	637	86,306	4.1
Zoetis, Inc.	180	30,521	1.5
		<u>116,827</u>	<u>5.6</u>
		<u>314,786</u>	<u>15.2</u>
CONSUMER DISCRETIONARY			
BROADLINE RETAIL			
Amazon.com, Inc.	561	98,983	4.8
MercadoLibre, Inc.	13	22,433	1.1
		<u>121,416</u>	<u>5.9</u>
DISTRIBUTORS			
Pool Corp.	86	31,265	1.5

	Rate	Date	Shares	Value (USD)	Net Assets %
HOTELS, RESTAURANTS & LEISURE					
Hilton Worldwide Holdings, Inc.			179	\$ 35,907	1.7%
Hyatt Hotels Corp. - Class A			220	32,443	1.6
				<u>68,350</u>	<u>3.3</u>
SPECIALTY RETAIL					
Floor & Decor Holdings, Inc. - Class A			217	25,359	1.2
TEXTILES, APPAREL & LUXURY GOODS					
LVMH Moët Hennessy Louis Vuitton SE			79	63,180	3.0
				<u>309,570</u>	<u>14.9</u>
INDUSTRIALS					
AIR FREIGHT & LOGISTICS					
DSV A/S			204	31,410	1.5
Mainfreight Ltd.			609	25,834	1.2
				<u>57,244</u>	<u>2.7</u>
BUILDING PRODUCTS					
Builders FirstSource, Inc.			243	39,072	1.9
Kingspan Group PLC			494	47,591	2.3
Lennox International, Inc.			70	35,182	1.7
				<u>121,845</u>	<u>5.9</u>
COMMERCIAL SERVICES & SUPPLIES					
Copart, Inc.			330	17,510	0.8
ELECTRICAL EQUIPMENT					
AMETEK, Inc.			170	28,829	1.4
TRADING COMPANIES & DISTRIBUTORS					
AddTech AB - Class B			959	22,723	1.1
Beijer Ref AB			1,331	21,788	1.0
SiteOne Landscape Supply, Inc.			152	23,533	1.1
				<u>68,044</u>	<u>3.2</u>
				<u>293,472</u>	<u>14.0</u>
COMMUNICATION SERVICES					
ENTERTAINMENT					
Sea Ltd. (ADR)			710	47,939	2.3
INTERACTIVE MEDIA & SERVICES					
Alphabet, Inc. - Class A			292	50,370	2.4
Tencent Holdings Ltd. - Class H			900	41,754	2.0
				<u>92,124</u>	<u>4.4</u>
				<u>140,063</u>	<u>6.7</u>
CONSUMER STAPLES					
PERSONAL CARE PRODUCTS					
L'Oreal SA			82	40,475	1.9
MATERIALS					
CHEMICALS					
Sika AG (REG)			93	28,351	1.4
Total Investments					
(cost \$2,046,448)				\$ 2,085,989	100.4%
Time Deposits					
ANZ, Hong Kong(a)	2.53 %	—		15	0.0
ANZ, Hong Kong(a)	3.64 %	—		67	0.0
Barclays, London(a)	4.16 %	—		1,597	0.1
BNP Paribas, Paris(a)	0.55 %	—		150	0.0
Scotiabank, Toronto(a)	3.79 %	—		136	0.0
Scotiabank, Toronto(a)	4.68 %	—		14,548	0.7
SEB, Stockholm(a)	2.52 %	—		26	0.0
SMBC, London(a)	(0.11)%	—		191	0.0
SMBC, London(a)	2.87 %	—		119	0.0
Total Time Deposits				<u>16,849</u>	<u>0.8</u>
Other assets less liabilities				<u>(24,377)</u>	<u>(1.2)</u>
Net Assets				<u>\$ 2,078,461</u>	<u>100.0%</u>

(a) Overnight deposit.

Glossary:

ADR – American Depositary Receipt

REG – Registered Shares

See notes to financial statements.